OX JACK CO., LTD.

lease & rental

CATALOGUE

The BEST BRAND of JACK

vol.75

OXJACK

INDEX

OX JACK CO.,LTD.

■ Corporate Message

■ 油圧ジャッキ・特殊ジャッキ＆付属品

■ ポンプ＆付属品

■ メカニカルジャッキ

■ 各種計測制御機器

■EX 各種施工例

土木・建築用ジャッキのリース・レンタルを通して
大規模プロジェクトの進行を支えるスペシャリスト

Corporate Message

支えているのは社会の重さです。

OX JACK CO.,LTD.

本カタログは、土木、建築、橋梁、プラントを中心としたリース・レンタルジャッキの総合カタログです。土木工事における、何万トンもの橋梁や各種の構造物を持ち上げたり、吊り下げたり、移動、固定するなど、様々な用途に対応するために、能力100kNから15,000kNまでのジャッキを取り揃えております。複数を同時に用いれば数万トンを支えることも可能となります。
また、ほとんどのジャッキは油圧作動の構造となっており、油圧ポンプと併用して使用することになりますが、この油圧ポンプもリース・レンタルしています。一方、お客様に対してはプロジェクトのマスタープランの作成から参画し、工法の選択、さらに安全性の検証、構造計算、そしてジャッキの使用法のコンサルティングや現場でのオペレーション指導、さらには制御システムを使用しての工事請負まで行っております。もちろん現場の最新ニーズに答えるため、日夜、最新のジャッキ、ポンプ、制御システムの開発に取り組んでいます。

施工例

○西武ドームリフトアップ
…2,100トンの膜屋根を100台のジャッキによりリフトアップ

○神戸高速長田交差部受替工事
…約20,000トンの地下鉄躯体を120台のジャッキにより5年間仮受替え

○九州新幹線桁送り出し工事
…最大5,200トン（10径間）、及び最大4,600トン（9径間）の送り出し

○大阪駅改良橋上駅送り出し工事
…最大3,700トンの3主トラス桁を約90m送り出し

○東京駅赤レンガ免震工事
…免震レトロフィット工法による免震化

カタログをお読みになる前に

OX JACK CO.,LTD.

当社は、単なるジャッキのリース･レンタル事業だけではなく､ユーザーとなるお客様に向けてのコンサルティング業務も担っています。ジャッキの利用法は施工対象や工法､規模などに応じて複雑多岐にわたるだけに、むしろこちら(コンサルタント)の方の重要度が高いと考えています。
そこで､このカタログの使い方としては､お客様に対して私たちの担当がコンサルティングを行う時の参考資料となるように編集しました。最適なジャッキ利用のための商品選択については、お打ち合わせの上でご決定ください。

for USE　どのような目的ですか。

どのような目的でのご利用なのか､あらかじめお知らせいただければ､迅速に商品を選択、用意することが可能です。
その際のアイテムは下記をご参考ください。

●ジャッキ関係

1	用途	橋梁､各種試験､アンダーピニング等々､ジャッキの用途は?
2	能力	総重量（荷重）及び反力点数は?
3	ストローク	ジャッキによって､どれだけ移動させるのですか?
4	機高（幅）	ジャッキの大きさが制限される現場での使用ですか?
5	取付方法	ジャッキを設置させるために制限がある現場での使用ですか?
6	質量	ジャッキ自体の質量が制限される現場での使用ですか?

●油圧ポンプ関係

1	用途	作業内容による操作方法は?
2	常用作動圧力	常用時にジャッキを作動させる圧力は？
3	吐出量	毎分(又は､1押しで)出る油の量は?
4	作動速度	作業時間は？　ジャッキの作動速度は？　ジャッキの台数及びポンプの能力に関わります。
5	配管方法及び長さ	配管が制限される現場での使用ですか?
6	周囲環境	(周囲の)電源は?　搬送手段は?

尚､本カタログの単位はSI単位系で記載してあります。
重力単位系へ換算する場合は次の値を使用して下さい。

SI単位	÷ → / ← ×	重力単位
kN(キロニュートン)	9.807	TONf
MPa(メガパスカル)	0.09807	Kgf／cm²

ACCESS　ご質問・ご連絡はこちらまで。

●本社
〒104-0041　東京都中央区新富1-2-10
・**営業技術第1部**
TEL：03-3553-3501（代）
FAX：03-3553-3986／営業技術 1課
　　03-3552-7544／営業技術 2課
Mail：jkh0601@oxjack.co.jp

・**営業技術第2部**
TEL：03-3551-2115
FAX：03-3551-2823
Mail：jkh0201@oxjack.co.jp

http://www.oxjack.co.jp

●大阪営業所
〒577-0012　大阪府東大阪市長田東2-1-33
長田平成ビル203
TEL：06-6744-6671（代）　FAX：06-6744-6673

出入庫は

●東京機材センター
〒354-0046　埼玉県入間郡三芳町竹間沢東 1-4
TEL：049-259-3561（代）　FAX：049-259-3568

●大阪機材センター
〒636-0302　奈良県磯城郡田原本町宮古 159-1
TEL：0744-34-7001（代）　FAX：0744-34-6661

●福岡営業所
〒813-0002　福岡県福岡市東区下原 1-22-16
TEL：092-682-5121（代）　FAX：092-682-2581

記号の見方

型式記号の見方

●油圧ジャッキ関係●

RM-50 20

- RM：型式を示します
- 50：能力を示します（×10kN）
- 20：ストロークを示します（cm）

●ラムチェアー関係●

R 35 - 30

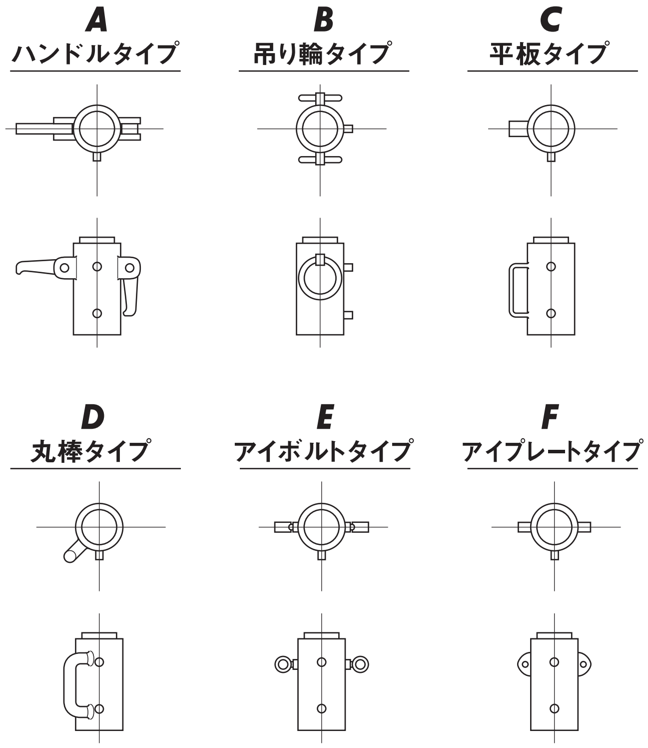
- R：型式を示します
- 35：耐力を示します（×10kN）
- 30：機高を示します（cm）

●テンションバー関係●

T 50 - 52

- T：型式を示します
- 50：耐力を示します（×10kN）
- 52：長さを示します（cm）

取手形状の見方



型式記号の見方

●手動ポンプ関係●

HPW-10

- HPW：型式を示します
- 10：分類番号

●電動ポンプユニット関係●

MTE-2.2

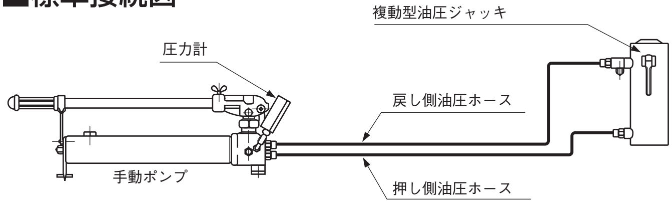
- MTE：型式を示します
- 2.2：モーターkW数

RM（普及型）

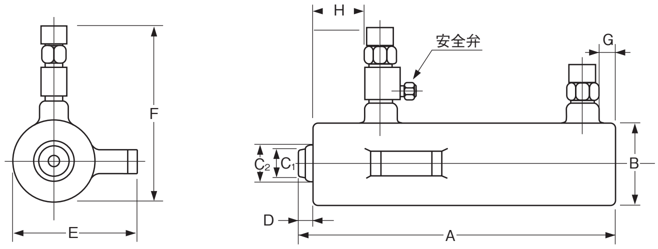
複動型油圧ジャッキ

RMタイプは、油圧ポンプと押／戻の2本の油圧ホースで接続される（複動型）スタンダードタイプのジャッキです。ハードクロームメッキ処理されているラム（ピストン）の伸縮は、油圧ポンプの切り換え弁で操作が容易。迅速な遠隔操作が行えます。また、OXブランドの複動型油圧ジャッキの戻側には、異状圧力発生防止用の安全弁がついています。

■標準接続図

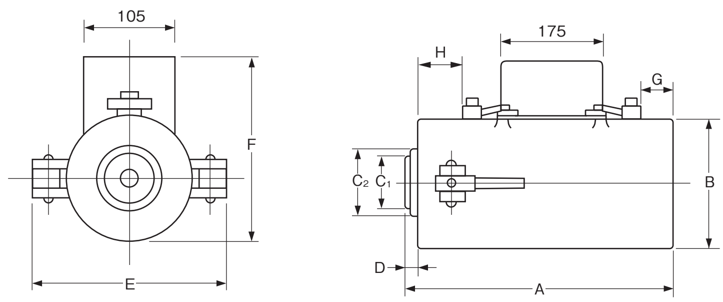


RM—306



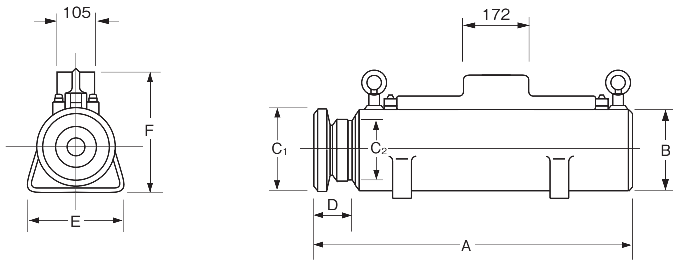
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C₁ 頭径	C₂ ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm^2	MPa	ℓ	kg	
RM - 1020	100	200	330	75	30	40	10	113	175	15	40	50.0	19.6	50.93	0.4	11	C
RM - 2020	200	200	350	100	45	60	10	155	200	18	49	75.0	44.2	45.27	0.9	19	C
RM - 306	300	60	200	125	55	70	10	173	185	15	40	85.0	56.7	52.87	0.3	18	C
RM - 3020	300	200	350	125	55	70	10	200	225	13	49	87.5	60.1	49.89	1.2	33	A
RM - 505	500	50	150	155	85	100	5	195	255	11	22	113.0	100.3	49.86	0.5	21	D
RM - 1007.5	1,000	75	200	200	120	140	5	270	300	20	30	160.0	201.1	49.74	1.5	38	D
RM - 10010	1,000	100	250	200	100	125	5	300	260	23	30	160.0	201.1	49.74	2.0	48	A

RM—5020



仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C₁ 頭径	C₂ ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm^2	MPa	ℓ	kg	
RM - 10020	1,000	200	410	200	115	130	10	300	291	54	69	160	201.1	49.74	4.0	94	A
RM - 10030	1,000	300	510	200	115	130	10	300	291	54	69	160	201.1	49.74	6.0	115	A
RM - 20020	2,000	200	520	310	180	180	15	410	401	59	124	225	397.6	50.30	8.0	275	B

RM—10050



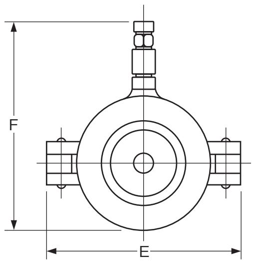
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C₁ 頭径	C₂ ラム径	D	E	F	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm									cm^2	MPa	ℓ	kg	
RM - 10050	1,000	500	740	210	100	135	15	245	317	160	201.1	49.74	10.1	189	E
ユニバーサルヘッド付き	1,000	500	860	210	210	135	120	245	317	160	201.1	49.74	10.1	211	E

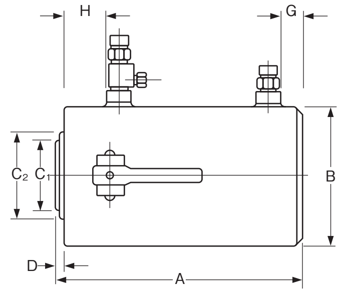
ACR（軽量型）

複動型油圧ジャッキ

特殊鋼の採用により超高圧および軽量、小型に設計されたジャッキです。ラム（ピストン）頭部の変形防止のため、特殊鋼のヘッドプレートが付いています。

ACR−10015



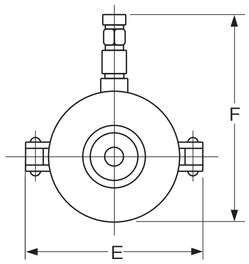


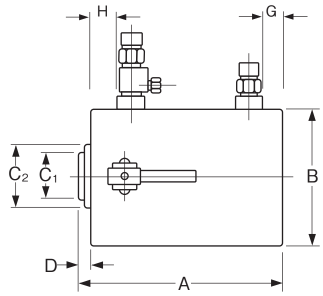
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C1 頭径	C2 ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm²	MPa	ℓ	kg	
ACR - 5015	500	150	295	128	60	75	5	203	228	18	48	95	70.9	70.54	1.1	28	A
ACR - 10015	1,000	150	330	180	90	112	10	280	280	28	58	135	143.1	69.86	2.1	61	A
ACR - 2005	2,000	50	275	250	140	140	5	350	350	38	83	190	283.5	70.54	1.4	103	B,F
ACR - 20015	2,000	150	420	256	120	150	10	356	356	38	103	190	283.5	70.54	4.3	155	B
ACR - 30020	3,000	200	525	310	150	180	10	430	410	58	118	230	415.5	72.21	8.3	290	B
ACR - 45022	4,500	220	435	360	175	200	10	460	456	48	61	280	615.8	73.08	13.6	295	F

ACRL（軽量型）

複動型油圧ジャッキ

ACRL−5015





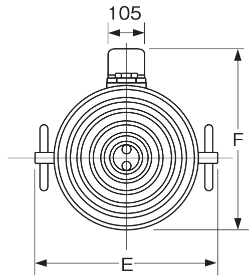
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C1 頭径	C2 ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm²	MPa	ℓ	kg	
ACRL - 1015	100	150	250	68	30	40	10	103	168	7	26	50	19.6	50.93	0.3	7	C
ACRL - 2020	200	200	310	87	38	50	10	122	188	7	31	66	34.2	58.46	0.7	12	C
ACRL - 504	500	40	99	135	60	80	1	---	230	6	15	100	78.5	63.66	0.3	10	---
ACRL - 505	500	50	140	130	60	75	5	175	230	23	23	100	78.5	63.66	0.4	14	C
ACRL - 5010	500	100	205	130	60	75	5	253	224	17	24	100	78.54	63.66	0.8	25	B
ACRL - 5015	500	150	290	130	60	75	10	205	230	13	44	100	78.5	63.66	1.2	26	A
ACRL - 5020	500	200	340	130	60	75	10	205	230	13	44	100	78.5	63.66	1.6	31	A
ACRL - 5023	500	230	340	130	60	75	7	130	230	13	34	100	78.5	63.66	1.8	30	C
ACRL - 1006	1,000	60	139	183	90	115	1	230	280	9	28	140	153.9	64.96	0.9	27	C
ACRL - 1007.5	1,000	75	180	175	82	100	5	238	275	28	22	135	143.1	69.86	1.1	31	C
ACRL - 10010	1,000	100	205	175	82	100	5	238	275	28	22	135	143.1	69.86	1.5	35	C
ACRL - 10015	1,000	150	310	175	82	100	10	275	275	23	53	135	143.1	69.86	2.1	52	A
ACRL - 10020	1,000	200	360	175	82	100	10	275	275	23	53	135	143.1	69.86	2.9	61	A
ACRL - 10023	1,000	230	360	175	82	100	10	275	275	23	53	135	143.1	69.86	3.3	59	A
ACRL - 2005	2,000	50	240	250	120	150	10	350	350	28	48	190	283.5	70.54	1.4	90	F
ACRL - 20010	2,000	100	270	250	120	150	10	350	350	28	48	190	283.5	70.54	2.8	96	A
ACRL - 20023	2,000	230	390	250	120	150	10	360	368	28	44	190	283.5	70.54	6.6	135	F
ACRL - 20035	2,000	350	665	265	120	150	10	375	379	55.5	108.5	190	298.6	67.00	10.5	250	
ACRL - 3007.5	3,000	75	275	310	170	200	15	420	410	39	71	235	433.7	69.17	3.3	155	F
ACRL - 30023	3,000	230	430	300	170	200	10	410	418	38	68	235	433.7	69.17	10.1	215	F
ACRL - 50010	5,000	100	325	400	220	250	15	510	500	53	61	305	730.6	68.44	7.3	300	F

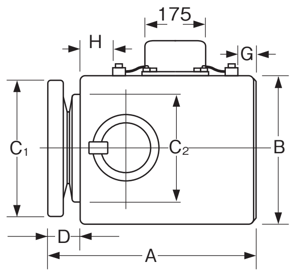
DER（ユニバーサルヘッド内蔵型）

複動型油圧ジャッキ

ジャッキ（ラム部分）にユニバーサルヘッド（球面座）が内蔵されているので頭部と底部の平行度が悪い場合でも、安全かつ正確に荷重を伝達します。対応角度は±5° になっております。

DER−60023





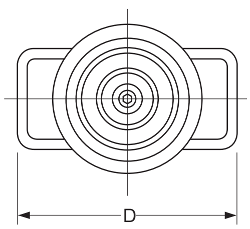
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm^2	MPa	ℓ	kg	
DER - 2005	2,000	50	296	250	200	150	49	340	350	43	84	190	283.5	70.54	1.4	100	A
DER - 20020	2,000	200	595	310	240	180	90	410	410	59	125	225	397.6	50.30	8.0	305	B,F
DER - 30020	3,000	200	530	400	370	270	76	510	500	53	85	310	754.8	39.75	15.1	500	B
DER - 30025.5	3,000	255	695	400	370	270	100	520	500	62	117	310	754.8	39.75	19.2	700	B
DER - 50020H	5,000	200	620	400	300	230	90	510	500	65	122	305	730.6	68.44	14.6	530	B
DER - 60023	6,000	230	710	520	480	360	110	654	620	85	145	400	1,256.6	47.75	28.9	1,050	B
DER - 85030	8,500	300	795	550	480	335	120	700	665	80	156	410	1,320.3	64.38	39.6	1,300	F
DER - 100020H	10,000	200	760	580	480	340	120	740	680	50	105	430	1,452.2	68.86	29.0	1,445	F

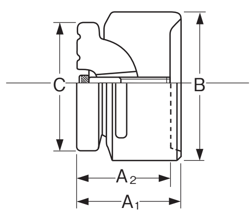
UH（付属品）

ユニバーサルヘッド

ユニバーサルヘッド（球面座）が取り付けられていないジャッキ、RM、ACR、ACRLに、必要に応じて取り付けて使用します。油圧ジャッキのヘッドに乗せるタイプとボルトで接合するタイプがあります。

UH−100A





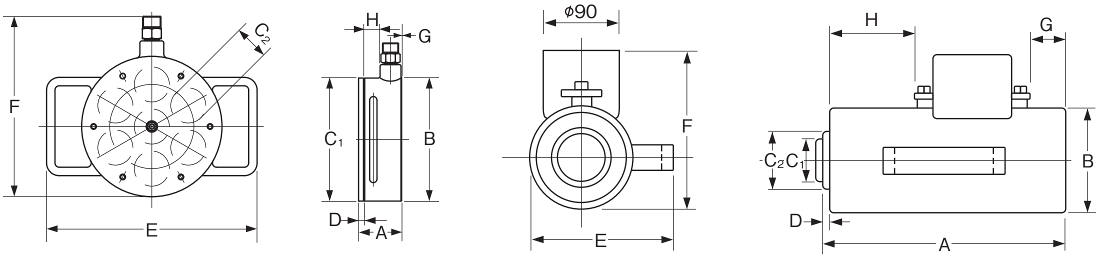
仕様 / 型式	最大荷重	A_1 機械高	A_2 高さ	B 外径	C 頭径	D	対応角度	質量	適合ジャッキ	取手タイプ
	kN	mm					度	kg		
UH - 10	100	39	35	40	40	—	±5°	0.3	RM - 1020、ACRL - 1015	無し
UH - 20	200	64	60	70	60	—	±5°	1.6	RM - 2020	無し
UH - 30	300	69	65	80	70	—	±5°	2.3	RM - 306、20	無し
UH - 50	500	79	70	100	85	—	±5°	3.8	RM - 5020	無し
UH - 50A	500	74	70	90	85	—	±5°	3.3	ACRL - 505、15、20、23	無し
UH - 50B	500	74	70	101	85	—	±5°	3.8	RM - 505	無し
UH - 100	1,000	108	100	150	130	230	±3°	12.8	RM - 10020、30	D
UH - 100	1,000	155	125	140	210	—	±5°	22.0	RM - 10050	無し
UH - 100A	1,000	104	100	135	120	220	±5°	10.8	ACRL - 1007.5、10、15、20、23	D
UH - 100B	1,000	104	100	150	140	230	±5°	13.3	RM - 1007.5	D
UH - 100C	1,000	92	90	140	125	220	±5°	9.3	RM - 10010	D
UH - 200	2,000	164	150	200	180	292	±5°	33.9	RM - 20020	D
UH - 200A	2,000	129	125	200	190	280	±5°	29.0	ACR - 20015、ACRL - 2005、10、23	D
UH - 300	3,000	171	160	200	200	314	±3°	39.3	ACR - 30015	D
UH - 300A	3,000	169	160	200	200	280	±5°	38.6	ACRL - 3007.5	D
UH - 300B	3,000	164	160	190	180	280	±5°	33.3	ACR - 30020	D
UH - 300C	3,000	164	160	200	200	280	±5°	38.3	ACRL - 30023	D
UH - 450	4,500	207	200	250	250	330	±5°	75.7	ACR - 45022	D

SM (バネ戻し型)

単動型油圧ジャッキ

油圧ポンプとは、ホース1本で接続されます。ラム（ピストン）の伸長は
油圧で、ラム戻しは内蔵スプリングで行うシンプル構造が特徴です。


SM−502.8



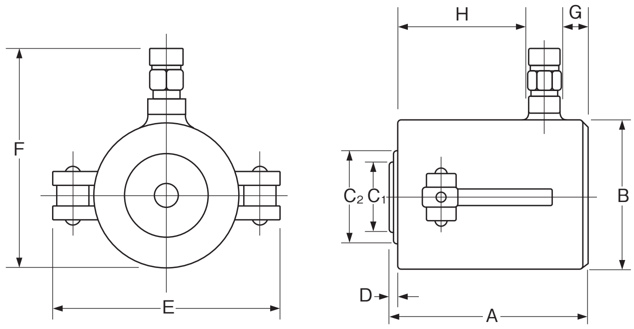
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm²	MPa	ℓ	kg	
SM - 502.5	500	25	110	276	210	210	4	370	340	23	49	210	346.4	14.44	0.9	49	D
SM - 502.8	500	28	70	200	200	50×7	9	300	255	0	25	50×7	137.4	36.38	0.4	17	D
SM - 2020	200	200	330	113	75	75	5	163	173	30	155	75	44.2	45.27	0.9	23	C

ACS (バネ戻し型)

パワーエース®

特殊鋼の採用により超高圧および軽量、小型化されたジャッキです。ラ
ム戻しは、シンプルなスプリングリターンです。


ACS−506



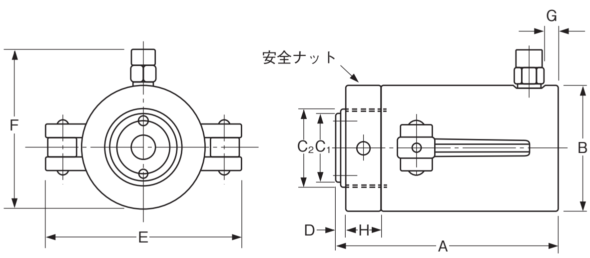
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm²	MPa	ℓ	kg	
ACS - 103.3	100	33	100	80	44	44	3	80	142	13	52	44	15.2	65.79	0.05	4	無し
ACS - 305.5	300	55	150	120	75	75	5	155	180	33	88	75	44.2	67.91	0.2	12	C
ACS - 506	500	60	200	135	80	80	10	210	195	23	133	95	70.9	70.54	0.4	21	A
ACS - 5011	500	110	250	135	80	80	10	170	189	23	178	95	70.8	70.62	0.71	26	

ACSN (バネ戻し型)

安全ナット付単動型油圧ジャッキ

長期使用に対応するために、ストロークを一定に保つ安全ナットのネジ
機構（ロックナット）付ジャッキです。


ACSN−505

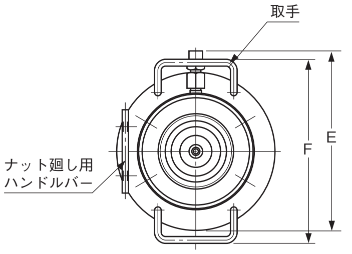


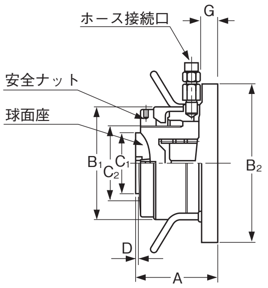
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	シリンダー内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
	kN	mm											cm²	MPa	ℓ	kg	
ACSN - 505	500	50	215	120	64	75	5	195	157	15	35	95	70.9	70.54	0.4	16	A

CL（バネ戻し型）

コンパクトロックジャッキ®

橋梁支承部の補強・補修工事用に設計されたジャッキです。小型・軽量で安全ナットのネジ機構（ロックナット）、球面座(±2.0°～3.0°)を採用しております。





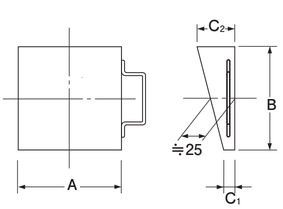
CL—1003

仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B_1 外径	B_2 ベース外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ	CL+CLS 機械高
	kN	mm											cm^2	MPa	ℓ	kg		mm
CL - 1001.5	1,000	15	117	205	240	105	120	5	300	304	10	135	143.1	69.86	0.2	30	D	147.5
CL - 1003	1,000	30	140	190	265	100	120	5	300	294	29	135	143.1	69.86	0.4	33	D	170.5
CL - 1005	1,000	50	165	190	265	100	120	5	300	294	29	135	143.1	69.86	0.7	38	D	195.5
CL - 2001.5	2,000	15	155	295	330	150	165	10	392	399	17	190	283.5	70.54	0.4	79	D	185.5
CL - 2003	2,000	30	180	270	325	130	165	5	370	374	35	190	283.5	70.54	0.9	80	D	215.5
CL - 2005	2,000	50	215	270	325	150	165	10	388	374	42	190	283.5	70.54	1.4	98	D	245.5
CL - 3003	3,000	30	245	310	400	185	205	5	435	429	55	内径45 240	436.5	68.73	1.3	160	F	292.5
CL - 3003H	3,000	30	260	310	400	185	205	6	435	429	56	内径45 240	436.5	68.73	1.3	168	F	307.5
CL - 3005	3,000	50	265	310	400	185	205	5	435	429	56	内径45 240	436.5	68.73	2.2	170	F	312.5
CL - 5003	5,000	30	260	385	520	240	275	9	533	516	85	内径50 310	735.1	68.01	2.2	266	F	313.5
CL - 5005	5,000	50	290	385	520	240	275	9	533	516	80	内径50 310	735.1	68.01	3.7	284	F	343.5
CL - 7005	7,000	50	350	465	630	295	335	25	630	595	110	内径80 375	1,054.2	66.40	5.3	490	F	405.5
CL - 120010	12,000	100	620	630	830	420	400	50	810	810	105	内径140 500	1,809.6	66.32	18.1	1,450	F	705.5
CL - 150010	15,000	100	680	695	900	430	480	35	895	827	134	内径200 560	2,349.9	63.90	23.5	2,100	F	750.5

※CL - 3003、300H、3005、5003、5005、7005、120010、150010は複動型です。
CL - 2001.6Rは、外力戻し機構です。機構上ストロークの出しすぎに注意してください。
標準タイプ球面座対応角度 CL - 2001.6R、2003は2.5°、CL - 7005は2.0°、その他は3.0°です。

付属品

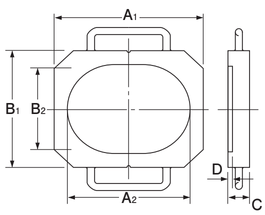
レベリングプレート



仕様 / 型式	A	B	C_1	C_2	傾斜角 率	傾斜角 度	質量	適合ジャッキ
	mm						kg	
RE - 1	300	300	21	28.5	2.5%	1.43°	19	CL - 100
RE - 2	300	300	17	32	5%	2.86°	19	CL - 100
RE - 3	350	350	20	29	2.6%	1.47°	25	CL - 200
RE - 4	350	350	16	33.5	5%	2.86°	25	CL - 200

※１ジャッキ１枚にて御使用ください。

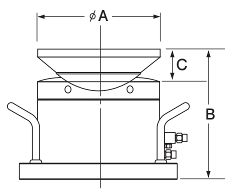
スライディングプレート



仕様 / 型式	A_1	A_2	B_1	B_2	C	D	水平移動量	質量
	mm							kg
CLS-100	180	155	140	109	30	5	±25	5
CLS-200	250	200	200	154	35	5	±25	19
CLS-300	345	285	245	187	43	5	±50	25
CLS-500	420	360	320	264	50	5	±50	48
CLS-700	480	395	380	300	60	5	±50	84
CLS-1200	600	525	500	424	90	5	±50	190

※スライディングプレート専用のテフロンを貼り付けた球面座がセットとなります。
コンパクトロックジャッキ（CL)とスライディングプレート(CLS)を組み合わせた機械高は、上記寸法一覧表に記載しています。

コンクリート支圧用球面座

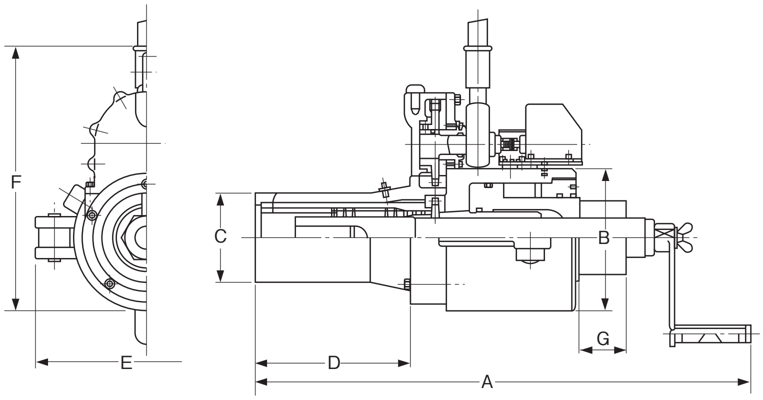


仕様 / 型式	A	B	C	質量	適合ジャッキ
	mm			kg	
UH-CL100C	180	147	35	35	CL-1001.5
		170		38	CL-1003
		195		43	CL-1005
UH-CL200C	250	210	65	97	CL-2001.5
		240		100	CL-2003
		270		116	CL-2005
UH-CL300C	310	310	71	195	CL-3003
		325		200	CL-3003H
		331		205	CL-3005

※支圧応力度を下げたい場合は、別途鉄板をご使用ください。

OX·PW（PC鋼棒緊張ジャッキ）

PCウェル工法の重要な部分を占めているPC鋼棒の緊張作業に使用するために、特別に設計・製作されたものです。緊張作業・ナット締め付け作業を行いながら、PC鋼棒の伸び量をカウンターで計測し、PC鋼棒の応力導入を管理、施工が出来ます。カウンターはナット1回転で2.0・3.0mmの表示を行い、正確に伸び量をカウントします。まず緊張前に一定トルクでナットを締め付けてカウンターをリセット（電源ON）します。緊張終了後に再度一定トルクで締め付けて計測して下さい。電源はDC3.6Vリチューム電池を使用して連続3ヶ月（1日8時間の使用時）使用出来ます。又、約5分間のオートオフ機能になっております。



OX・PW—705

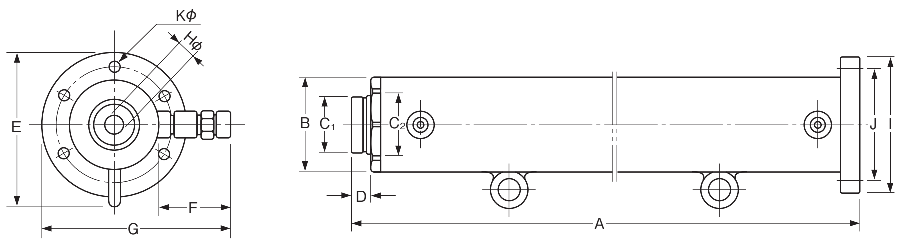
仕様 / 型式	能力	ストローク	A	B	C	D	E	F	G	テンションロッド 外径	テンションロッド ネジ仕様	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量（付属品含まず）	カウンター計測範囲
	kN	mm									ピッチ	cm²	MPa	cc	kg	mm～mm
OX・PW - 505	500	50	670	150	105~120	200	255	326	60	φ44	Tr44 P3	75.6	66.14	380	47	0～99.9
OX・PW - 705	700	50	648	190	120	203	290	347	60	φ55	Tr55 P4	138.2	50.64	691	56	0～99.9
OX・PW - 705K	700	50	970	190	120	525	290	347	60	φ55	Tr55 P4	138.2	50.64	691	76	0～99.9
OX・PW - 1205	1,200	50	721	220	150	175	310	390	80	φ75	Tr75 P6	175.9	68.22	880	70	0～99.9
OX・PW - 1205K	1,200	50	1,046	220	150	500	310	390	80	φ75	Tr75 P6	175.9	68.22	880	103	0～99.9

※OX・PW−505の緊張PC鋼棒の対応はφ21、φ23、φ26です。（ネジピッチ2.0mm）
※OX・PW-705の緊張PC鋼棒の対応はφ23、φ26、φ29、φ32です。（ネジピッチ2.0mm）
※OX・PW−1205の緊張PC鋼棒の対応はφ36、φ40です。（ネジピッチ3.0mm）
※Kタイプのジャッキの機高Aは六角スリーブと特殊ﾗﾑﾁｪｱｰを設置した時の値です。
※質量はテンションロッド、ナットを含みません。
※テンションロッドのねじ込みはﾅｯﾄの高さ以上確保してください。

SLP（センターホール型）®

複動型油圧センターホールジャッキ

センターホールジャッキの応用範囲は広く、PC - 橋梁、パイル、ウエル、プレハブ、枕木、アンカーや、アンカー引抜試験、ボルト締付作業などの各種応力導入工事及び、重量物の吊り上げ、吊り下げ、横移動等に使用されています。当社ではPC応力導入技術を進化させるために、随時、改良や新製品の開発を行っています。



SLP—10100

長ストローク

仕様 / 型式		能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	Hφ 穴径	I	J	Kφ 穴径	ピストン 外径	ピストン 内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
		kN	mm															cm²	MPa	ℓ	kg	
長ストローク	SLP - 10100	100	1,000	1,340	140	77	80	30	230	95	275	28.0	φ220	P.C.D180	6-φ14	115	46	87.2	11.46	8.7	110	F
	SLP - 20100	200	1,000	1,340	140	77	80	30	230	95	275	32.0	φ220	P.C.D180	6-φ14	115	46	87.2	22.92	8.7	114	F
	SLP - 30100	300	1,000	1,375	160	95	95	35	260	95	310	35.0	210×210	160×160	4-φ22	120	55	89.3	33.58	8.9	150	E
	SLP - 5050	500	500	735	210	148	150	25	330	100	310	80.0	φ210	P.C.D150	6-M12	170	110	131.9	37.89	6.6	150	F
	SLP - 8051	800	510	850	206	130	140	45	270	134	362	50.8	250×250	200×200	4-φ22	165	80	163.6	48.9	8.4	190	F
	SLP - 20044	2,000	440	830	330	220	220	65	438	76	420	115.0	φ400	P.C.D365	※	255	160	309.6	64.59	13.6	475	F

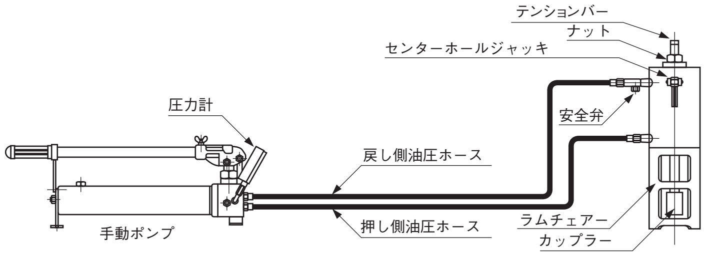
※11-φ26座グリ深18φ18通

SLP（センターホール型）®

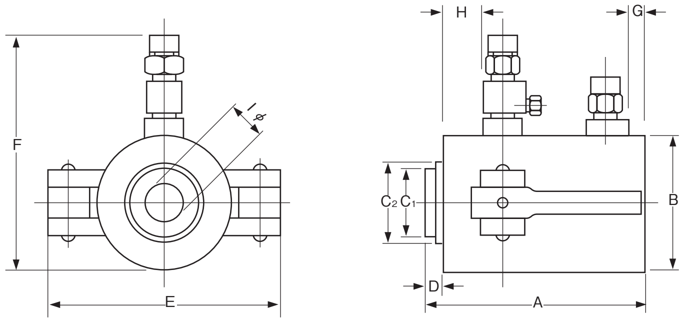
複動型センターホールジャッキ

低ストローク

狭い空間での緊張作業や伸び代の少ないアンカーボルトの締め付け作業また空間での反力測定作業等に威力を発揮します。



SLP—505

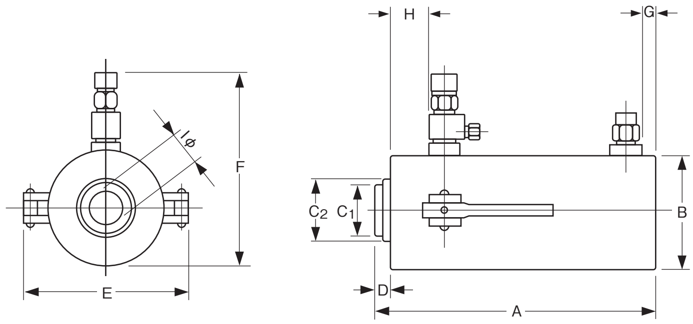


型式＼仕様		能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	Iφ 穴径	ピストン 外径	ピストン 内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
		kN	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	cm²	MPa	ℓ	kg	
低ストローク	SLP - 105	100	50	150	88	40	50	5	120	180	10	20	19.0	60	32	20.2	49.43	0.1	7	C
	SLP - 155L	150	50	180	92	56	60	15	128	184	13	36	35.0	70	45	22.6	66.37	0.1	8	C
	SLP - 355	350	50	190	120	73	75	15	210	220	16	34	35.0	95	50	51.2	68.30	0.3	16	A、C
	SLP - 3510	350	100	260	120	73	75	15	156	215	18	43	35.0	95	50	51.2	68.30	0.5	20	C
	SLP - 505	500	50	203	140	83	85	18	240	235	17	37	38.0	112	55	74.8	66.88	0.4	21	A
	SLP - 705	700	50	205	168	98	100	20	273	268	16	40	50.0	135	70	104.7	66.89	0.5	30	A
	SLP - 1005	1,000	50	255	195	100	105	20	295	290	20	75	54.0	155	75	144.5	69.20	0.7	48	A
	SLP - 1205	1,200	50	235	215	110	112	20	315	310	22	51	62.0	170	80	176.7	67.91	0.9	54	A
	SLP - 30010	3,000	100	320	340	215	230	25	462	432	42	45	113.0	285	160	436.9	68.67	4.4	175	F

標準ストローク

各種作業に適した20～30cmストロークのセンターホールジャッキです。能力と穴径で機種を選んで下さい。SLP-300・500・600・800は内部にラム回転防止装置がありますので大口径のケーブル緊張に安心して使用出来ます。

SLP—5020

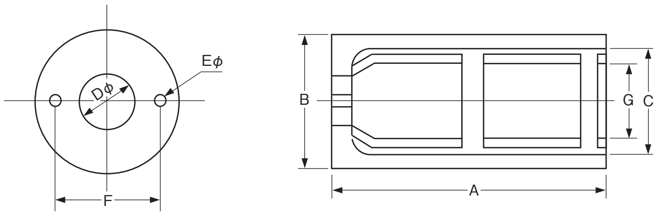


型式＼仕様		能力	ストローク	A 機械高	B 外径	C_1 頭径	C_2 ラム径	D	E	F	G	H	Iφ 穴径	ピストン 外径	ピストン 内径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	取手タイプ
		kN	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	cm²	MPa	ℓ	kg	
標準ストローク	SLP - 1020	100	200	315	88	50	50	10	120	180	12.5	18	19.0	60	32	20.2	49.43	0.4	11	C
	SLP - 2020	200	200	370	110	58	60	15	150	200	11	47	23.5	77	38	35.2	56.78	0.7	23	C
	SLP - 3520	350	200	360	120	73	75	15	220	215	16	37	35.0	95	50	51.2	68.30	1.0	26	A
	SLP - 5020	500	200	370	140	83	85	18	240	235	17	49	38.0	112	55	74.8	66.88	1.5	35	A
	SLP - 7020	700	200	385	168	98	100	20	268	273	17	57	50.0	135	70	104.7	66.89	2.1	55	A
	SLP - 10020	1,000	200	405	195	100	105	20	295	290	20	75	54.0	155	75	144.5	69.20	2.9	69	A
	SLP - 12020	1,200	200	445	215	96	112	10	315	310	52	77	62.0	170	80	176.7	67.91	3.5	97	A
	SLP - 20020	2,000	200	480	295	175	190	25	400	395	55	88	88.0	235	120	320.6	62.38	6.4	210	F
	SLP - 30020	3,000	200	550	410	190	280	45	536	530	64	114	113.0	330	160	654.2	45.85	13.1	450	B
	SLP - 40020	4,000	200	515	430	290	290	10	540	507	92	92	136.0	350	210	615.8	64.96	12.3	520	F
	SLP - 50030	5,000	300	650	510	330	330	20	650	635	20	55	200.0	400	260	725.7	68.90	21.8	950	F
	SLP - 60030	6,000	300	650	560	385	385	20	690	685	15	55	220.0	440	290	860.0	69.77	25.8	1,060	F
	SLP - 80020	8,000	200	550	620	420	420	20	775	745	35	65	230.0	485	295	1,164.0	68.73	23.3	1,050	F

付属品

ラムチェアー

ラムチェアーはセンターホールジャッキの付属品です。ジャッキに取付け、定着ナット(吊り上げ、吊り下げ、横取工事では盛替ナット)を廻すスペースを確保するためのものです。また、PC鋼より線の緊張時には、チャックの着脱にも使用可能です。取り付けるセンターホールジャッキの底部には、ラムチェアーの取付けネジ穴が加工されています。



R70—32

仕様 / 型式	A 機械高	B 外径	C 内径	Dφ	Eφ	F PCD	G	質量	適合ジャッキ
	mm							kg	
R10 - 28	280	88	50	40	2-7	77	45	4	SLP - 105、1020
R15 - 27	270	110	80	40	2-9	70	56	6	SLP - 155L
R20 - 28.4	284	110	78	44	2-11	64	65	6	SLP - 2020
R35 - 30	300	120	90	50	2-11	80	65	7	SLP - 355、3520
R35 - 40	400	120	90	50	2-11	80	65	10	SLP - 355、3520
R50 - 30	300	138	100	60	2-11	100	70	10	SLP - 505、5020
R50 - 45	450	140	100	60	2-11	100	72	17	SLP - 505、5020
R50 - 53.4	534	470×350	350×250	80	4-25	260×150	250	190	SLP - 5050
R70 - 32	320	164	125	60	2-14	125	85	16	SLP - 705、7020
R70 - 45	450	169	129	80	2-14	125	92	22	SLP - 705、7020
R100 - 30	300	190	130	85	2-14	130	92	23.5	SLP-1005、10020
R100 - 45	450	190	130	85	2-14	130	92	34.5	SLP-1005、10020
R120 - 30	300	220	180	125	2-14	160	130	19	SLP-1205、12020
R120 - 54.5	545	242	182	110	2-14	160	131	54	SLP-1205、12020
R200 - 51	510	299	229	120	4-14	190	165	73	SLP - 20020
R300 - 45	450	400	200	200	4-20	270	130	170	SLP - 30020
R400 - 50.5	505	430	335	140	4-26	275	230	190	SLP - 40020

※R400以上は用途に合わせ、製作となりますので御相談下さい。

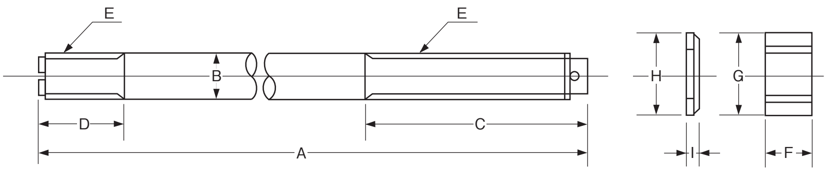
付属品

テンションバー

センターホールジャッキで直接、緊張できない時、テンションバーをカップラーで接続して作業を行います。カップラーとともに特殊鋼を使用し、熱処理を施してあります。

T50—52

カップラー



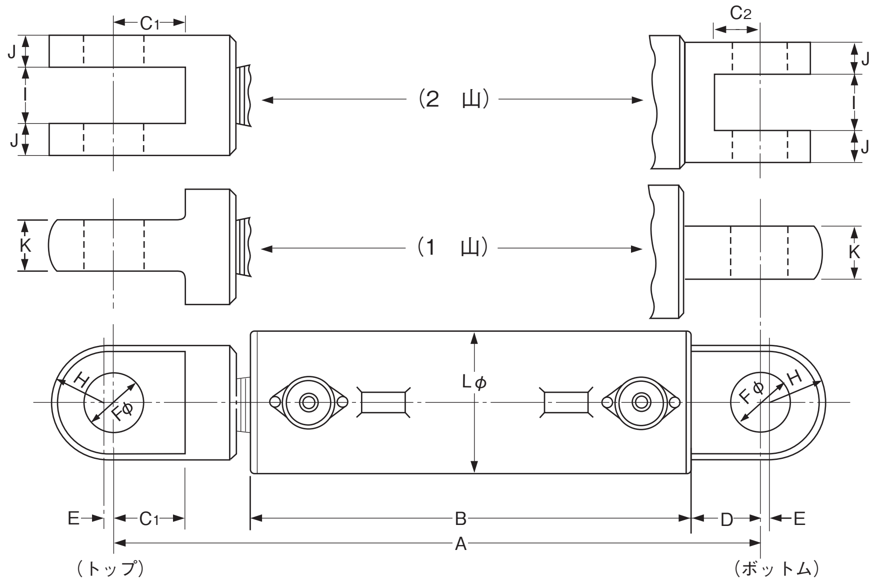
仕様 / 型式	A	Bφ	C	D	E ネジ仕様	F	G	H	I	質量	適合ジャッキ
	mm				ピッチ	mm				kg	
T10 - 72	720	18.0	330	45	W14	25	32	45	6	2	SLP - 1020
T20 - 75	750	7/8 (22.2)	340	50	W14	30	41	46	8	3	SLP - 2020
T35 - 50	500	32.0	500	—	M P3	35	58	75	10	4	SLP - 155L・355
T35 - 78	780	32.0	370	60	M P3	35	58	75	10	6	SLP - 3520
T50 - 52	520	36.0	520	—	W12	50	64	70	10	6	SLP - 505
T50 - 82	820	36.0	390	70	W12	50	64	70	10	8	SLP - 5020
T70 - 54	540	48.0	540	—	W10	48	76	90	15	10	SLP - 705
T70 - 84	840	48.0	400	70	W10	48	76	90	15	14	SLP - 7020
T100 - 57	570	52.0	570	—	W10	65	94	140	20	10	SLP - 1005・10020
T100 - 86	860	52.0	450	100	W10	65	94	140	20	15	SLP - 1005・10020
T120 - 56	560	58.0	560	—	W10	65	110	140	20	18	SLP - 1205
T120 - 85	850	58.0	440	100	W10	65	110	140	20	23	SLP - 12020
T120 - 110	1,100	58.0	600	100	W10	65	110	140	20	28	SLP - 12020
T200 - 100	1,000	85.0	580	112	W6	85	138	140	15	51	SLP - 20020
T300 - 90Tr	900	110.0	900	—	Tr P6	160	190	—	—	64	SLP - 30020
T300 - 140Tr	1,400	110.0	1,400	—	Tr P6	160	190	—	—	99	SLP - 30020
T300 - 200Tr	2,000	110.0	2,000	—	Tr P6	160	190	—	—	142	SLP - 30020
T500 - 150Tr	1,500	150.0	1,500	—	Tr P10	140	325	—	—	253	SLP - 50030

※カップラーは消耗品のため、販売品です。※上記以外の特殊な長さ等は御相談下さい。

JTP（両端クレビス付 引・押複動型油圧ジャッキ）

このジャッキには両端にクレビスがついていますので、各種実験・各種工法の他にも、ワイヤロープの引込みなど、多目的に使用できます。使用ホースは2本です。異常内圧防止の安全弁を引・押の両側に取り付けてあります。

JTP—5050



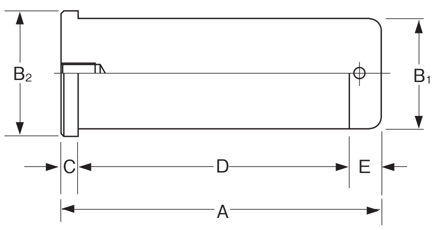
仕様 / 型式	能力		ストローク	A	B	C1	C2	D	E	Fφ	H	I	J	K	Lφ
	引kN	押kN	mm							mmφ	SR	mm			mmφ
JTP - 2585	250	250	850	1,295	1,065	70	—	70	—	63	65	—	—	80	150
JTP - 20100	200	500	1,000	1,560	1,305	75	—	75	—	60	60	—	—	70	152
JTP - 40120	400	800	1,200	2,030	1,645	155	—	125	—	95	110	70	36	69	215
JTP - 5050	500	300	500	1,150	795	110	—	110	10	81	85	—	—	70	195
JTP - 50100	502	1,500	1,000	1,840	1,390	150	—	150	15	110	110	—	—	100	255
JTP - 75100	750	100	1,000	1,750	1,370	110	—	140	10	100	85	—	—	70	210
JTP - 10050	1,000	600	500	1,180	800	130	—	130	15	100	100	—	—	90	250
JTP - 100100	1,000	400	1,000	1,760	1,320	140	180	210	15	100	100	92	54	90	250

仕様 / 型式	受圧面積		作動圧力		必要油量		質量	クレビス形状		取手タイプ
	引	押	引	押	引	押				
	cm^2	cm^2	MPa	MPa	ℓ	ℓ	kg	トップ	ボットム	
JTP - 2585	53.6	103.9	46.64	24.07	4.6	8.8	135	1山	1山	E
JTP - 20100	40.3	103.9	49.69	48.14	4.1	10.4	178	1山	1山	無し
JTP - 40120	88.0	201.1	45.47	39.79	10.6	24.1	460	2山	1山	F
JTP - 5050	114.9	165.1	43.53	18.17	5.7	8.3	195	1山	1山	F
JTP - 50100	94.8	283.5	52.90	52.90	9.5	28.4	600	1山	1山	F
JTP - 750100	114.4	153.9	65.6	6.5	11.4	15.4	365	1山	1山	無し
JTP - 10050	205.0	283.5	48.78	21.16	10.2	14.2	270	1山	1山	F
JTP - 100100	205.0	283.5	48.78	14.11	20.5	28.4	470	1山	2山	F

付属品

クレビスピン

クレビスジャッキ能力に合わせたピンを用意致しました。御使用に際しては御相談下さい。ピン径が細いもの及び強度不足のもので作業を行うことはピン及びクレビスの変形のみにとどまらず重大事故にもなりかねません。ご注意ください。

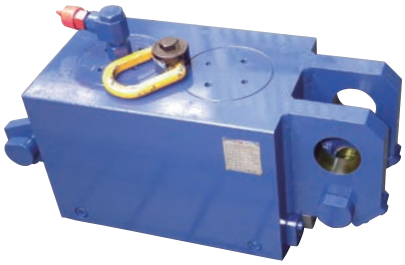


JTP—40P

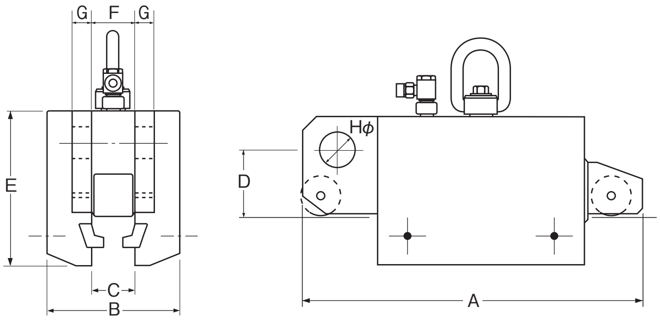
仕様 / 型式	耐力	A	B1	B2	C	D	E	質量	材質	割りピン
	kN	mm	mmφ		mm			kg		
JTP - 25P	250	205	63	75	10	162	33	5	S45C	10×90
JTP - 20P	500	190	60	75	10	158	22	4	S45C	10×90
JTP - 40P	800	205	95	120	15	166	24	12	S45C	10×140
JTP - 50P	500	205	80	120	15	166	24	9	SCM440	10×140
JTP - 50PC	1,500	280	110	130	20	220	40	21	SCM440	10×140
JTP - 100P	1,000	270	100	120	20	220	30	18	SCM440	10×140

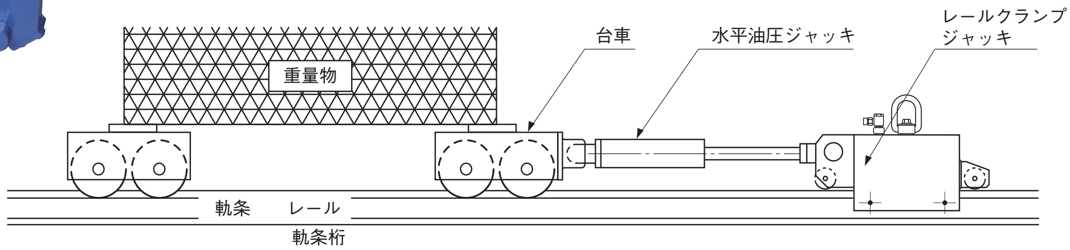
RC（レールクランプジャッキ）

レールクランプジャッキはレール上で重量物の移動を行う目的で用いられます。定着装置が内蔵されており、受座とクランプ金具でレールを挟み、反力としています。JTPとの組み合わせにより、押し・引きの両方に使用できます。



RC―50NA



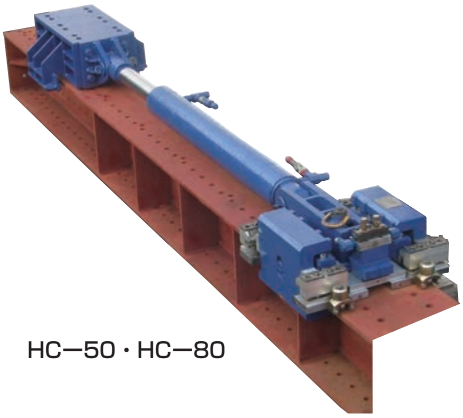


型　式	水平耐力	作動圧力	A	B	C	D	E	F	G	Hφ	質量	適合レール
	kN	MPa	mm								kg	
RC - 50NA	500	62	600	220	74	117	260	74	32	62	150	37.50kg軌条

※水平ジャッキはP-12、ポンプはP-22～24を参照して下さい。

HC（H鋼クランプジャッキ）

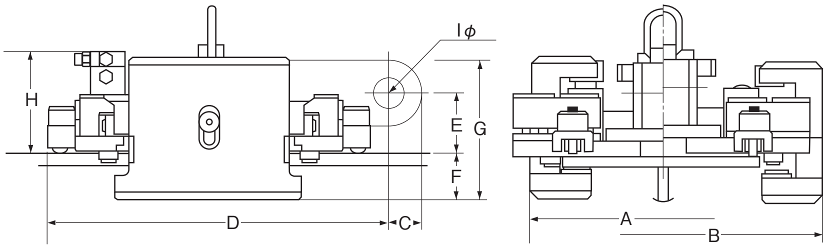
H鋼の軌条上にある重量物を、このH鋼にクランプして反力を取り水平ジャッキJTPとの組み合わせで、押し・引きにより移動させます。
※スライディングジャッキに関してはご相談ください。

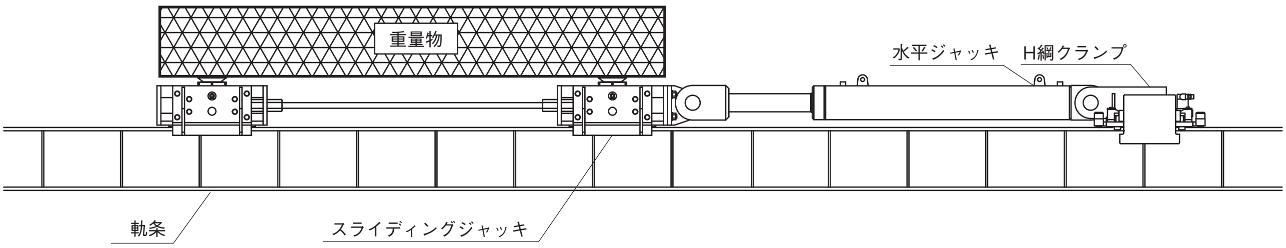


HC―50・HC―80

特徴

1.H-300・350・400・500のタイプと、水平反力500kNと800kNがあり、フランジの厚さも14～50mmまで対応ができます。
2.クランプアームの開閉とクランプ･アンクランプの動作は自動的に行うので操作が簡単です。
3.H鋼の任意の位置で着脱ができます。
また、クランプ中央にスリットがあり、補強材をかわしてクランプすることができます。





仕様／型式	水平反力	クランプジャッキ（8台内蔵）				適合H鋼		適合水平ジャッキ
		能力	ストローク	受圧面積	作動圧力	フランジ巾	フランジ厚さ	型式
	kN	kN	mm	cm^2	MPa	mm		
HC - 50	500	1,200（150×8）	25	21.24×8	70.62	298～305・348～355・398～405	14～25	JTP-20100
HC - 80	800					298～305・398～405・496～506	21～50	JTP-40120・100100

仕様／型式	A（クランプ時）				B（アンクランプ時）				C	D	E	F	G	H	Iφ	質量
	H-300	H-350	H-400	H-500	H-300	H-350	H-400	H-500								
	mm															kg
HC-50	430	480	530	630	550	600	650	750	70	693	127	95	292	210	60	306
HC-80	450	500	550	650	600	650	700	800	100	727	155	105	360	210	96･101	353

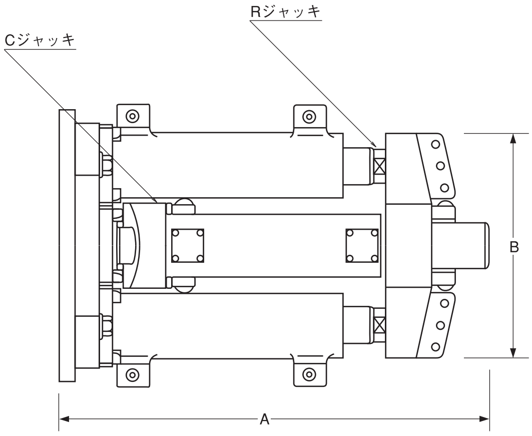
※水平ジャッキはP-12、ポンプはP21～23を参照して下さい。

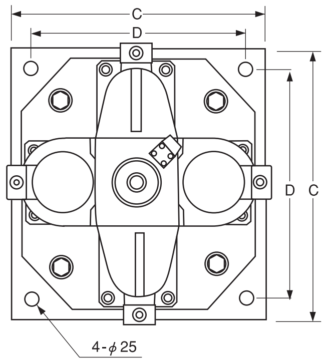
4RM（ダブルツインジャッキ）

特　徴

1. ラム作動ジャッキ（Rジャッキ）とシリンダ作動ジャッキ（Cジャッキ）の併設方式を採用しています。
   ラム作動ジャッキが稼働している時にシリンダ作動ジャッキは反転戻し動作を行い、常時相対するジャッキは反転動作を行わせて、連続可能が可能となっています。
2. 当社の開発による制御装置を用いて安定した連続運転が行えます。
3. 各作動部には、当社の開発による特殊定着装置が装備され、自動定着・解放を行うことができます。
4. 能力は、ジャッキを複数台使用することにより数万 kN、移動速度は、電動ポンプユニットの吐出量及び複数台の使用により最大速度が決定されます。(実績4RM最大動作速度=2m/min・6RM最大動作速度=1m/min)
5. Rジャッキ引き込み時、2本の張力は、イコライズされます。(6RM)
6. システムには多数のインターロック回路が組み込まれ、手動・自動操作の操作時の安全性を高めています。

4RM—7030

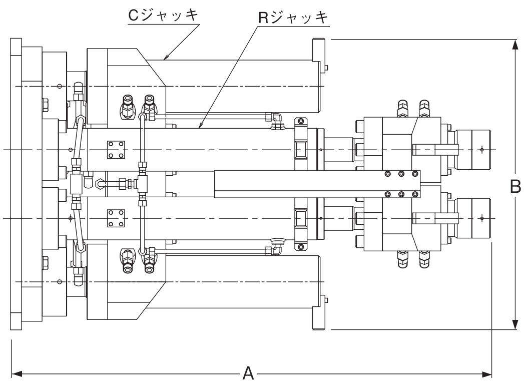


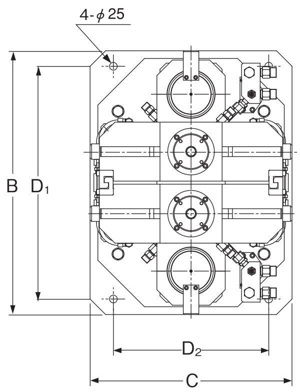


仕様 / 型式	能力	ストローク	A	B	C	D	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量	質量	適合PC鋼より線		
	kN	mm						cm²	MPa	ℓ	kg	mmφ		
4RM - 2025	200	250	737	360	460	380	70×2	77.0	25.98	2.0	255	12.4	15.2	17.8
4RM - 7030	700	300	1,107	460	500	420	90×2	127.2	55.02	3.8	515		21.8	28.6

※PC鋼より線はP-19、ポンプはP-23を参照して下さい。

6RM（ダブルツインジャッキ）





6RM—15040

仕様 / 型式	能力	ストローク	A	B	C	D1	D2	質量
	kN	mm						kg
6RM - 15040	1,500	400	1,400	850	650	750	500	1,480

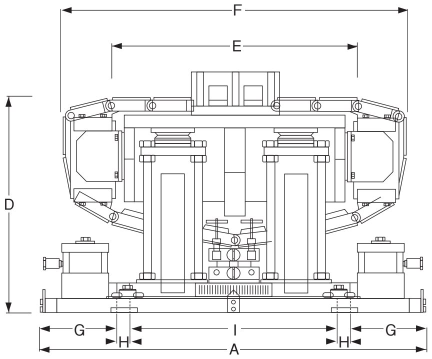
仕様 / 型式	Cジャッキ				Rジャッキ				適合PC鋼より線	
	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量	ピストン径	受圧面積	作動圧力	必要油量		
	mm	mm²	MPa	ℓ	mm	mm²	MPa	ℓ	mmφ	
6RM - 15040	120×2	113.1×2	66.31	4.6×2	85×4	56.75×4	66.09	2.3×4	21.8	28.6

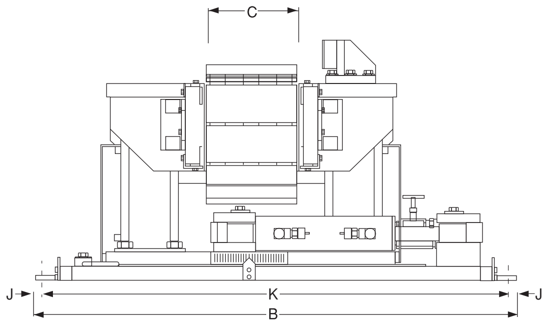
ES（エンドレス滑り装置） PT.NO-4256986　PT.NO-3807500

橋梁の送り出し架設装置として開発した本装置は、「ダブルツインジャッキ」、「駆動式エンドレス滑り装置」と組み合わせ、橋梁を短時間に架設することができます。

特徴

1.架設桁の高さ調整、反力測定ができます。
2.橋軸方向の角度変化に対応できます。
3.橋軸直角方向に対する平行移動、方向修正ができます。
4.鋼桁のジョイント部の添接板通過時にはテーパープレートを使用することにより自動連続送り出し架設ができます。
5.橋梁架設以外、重量物の移動にも、使用できます。
6.桁幅変化がある桁の送り出しに対しては、桁の荷重を受けた状態で桁幅変化に伴い回転方向と直角方向にスライドするスライド装置を取り付け対応させることができます。



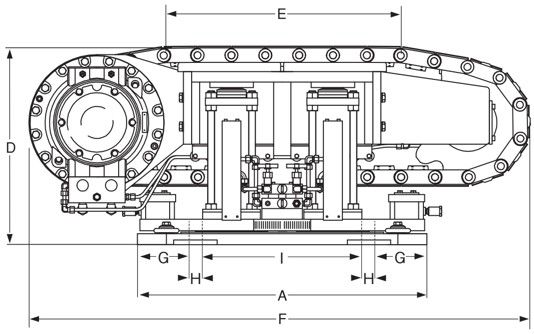


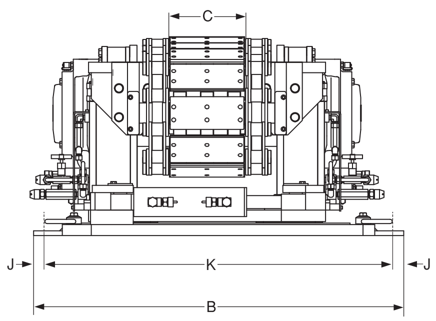
ES－250

仕様／型式	能力		A	B	C	D	E	F	G	H（穴ピッチ）	I	J	K	調整量		対応角		
	鉛直力	水平調整力								数量・穴径				鉛直方向	水平方向	水平方向	橋軸方向	質量
	kN		mm													度		kg
ES - 25030	2,500	250	1,000	1,280	260	729	700	1,060	165	70 4×2－φ24.5	530	50	1,180	300	±100	±13	±5	1,700
ES - 25030A	2,500	250	1,000	1,280	260	732	800	1,172	165	70 4×2－φ24.5	530	50	1,180	300	±100	±13	±5	1,800
ES - 50030	5,000	400	1,400	1,500	310	781	1,280	1,850	205	3×110 4×4－φ25	330	35	1,430	300	±100	±8	±5	3,650

JES（駆動式エンドレス滑り装置） PT.NO-4339089

油圧モータによる駆動装置が組み込まれた、エンドレス滑り装置です。
本装置をピア上に設置するだけで、送り出し作業が可能となります。
エンドレス滑り装置や、ダブルツインジャッキとの組み合わせにより、活躍の幅も広がります。



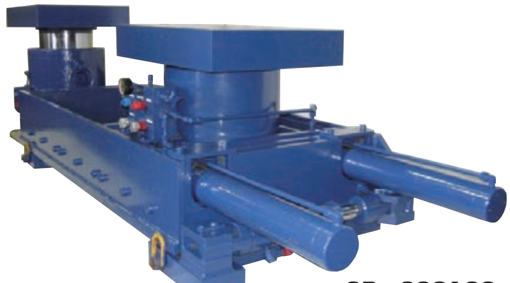


JES－25030

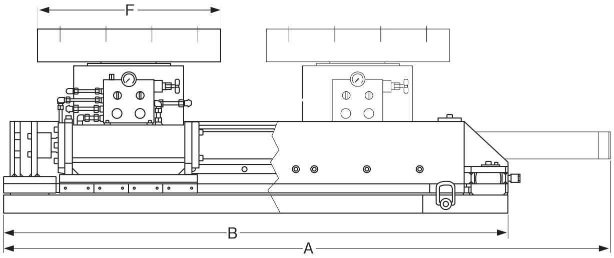
仕様／型式	能力			A	B	C	D	E	F	G	H（穴ピッチ）	I	J	K	調整量		対応角		
	鉛直力	水平調整力	駆動力								数量・穴径				鉛直方向	水平方向	水平方向	橋軸方向	質量
	kN			mm													度		kg
JES - 25030	2,500	200	150	1,000	1,280	260	797	700	1,732	165	70 4×2－φ24.5	530	50	1,180	300	±100	±13	±5	2,900

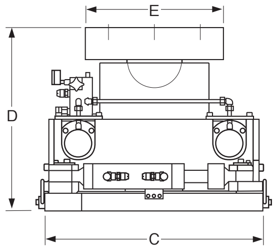
SB（桁送り出し装置）

この装置による橋桁の送り出し力は、ノンフリクションプレートを用いることにより、送り出し用油圧ジャッキの送り出し力は橋桁総重量の1／20～1／10程度の僅少値で十分です。
橋桁の送り出し作業はすべて油圧制御で行うことができますので、作業を単純化するとともに、集中制御が可能です。プレストレストコンクリート橋その他、大重量物の水平移動などにも使用でき、利用価値は極めて広範囲に及びます。なお、この装置を作動させるため、盛替用油圧ジャッキ・油圧ポンプと併せて使用します。



SB−600100

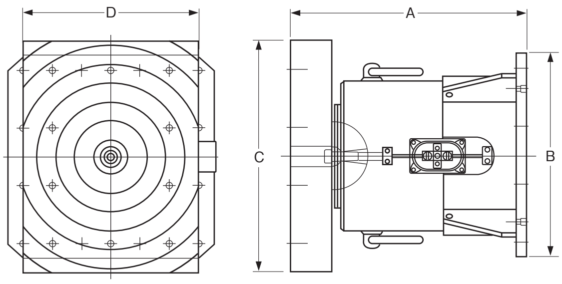




仕様 ＼ 型式	能力			A	B	C	D	E×F	送り出し量	鉛直ストローク	水平調整量	質量
	鉛直力	送り出し力	水平調整力									
	kN			mm								kg
SB - 200100H	2,000	200	100×2	3,200	2,100	950	760	600×800	1,000	200	±100	2,600
SB - 300100H	3,000	200	100×2	3,165	2,100	870	726 761	450×450 600×800	1,000	200	±100	2,600 3,100
SB - 400100	4,000	400	400×1	2,648	2,140	900	759	600×800	1,000	200	±20.5～72.0	3,100
SB - 600100	6,000	300	300×1	2,648	2,200	950	808	600×800	1,000	150	±21.5～71.5	3,425

※ポンプはP-24を参照して下さい。

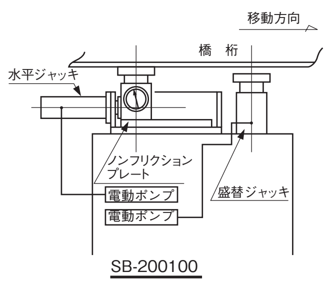
盛替ジャッキ



仕様 ＼ 型式	能力	ストローク	A 機高	B 安定台	C×D 角球座	適合ジャッキ	質量
	kN	mm				型式	kg
ACRL - 20023SB	2,000	230	502 532	400×400	400×400 800×600	ACRL - 20023	245 515
ACRL - 30023SB	3,000	230	534 570	450×450	450×450 800×600	ACRL - 30023	370 660
DER - 40023SB	4,000	230	630	500×500	800×600	―	912
DER - 60023SB	6,000	230	800	700×700	800×600	DER - 60023	1,660

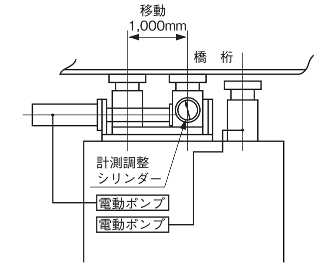
※ジャッキ仕様詳細は、P-5,6をポンプはP-22,23を参照して下さい。

架橋概要説明



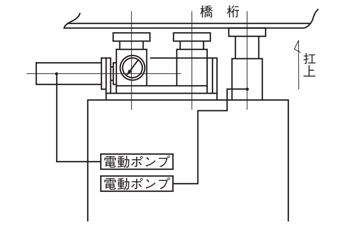
組立て完了の主桁を盛替ジャッキにより、桁送り出し装置上の桁受板にのせる。

1



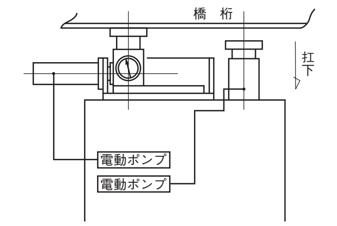
次に水平ジャッキを作動し、桁を前方に1,000mm送り出す。

2



送り出し終了後、盛替ジャッキを作動し、桁を扛上する。
続いて桁受板を元の位置に戻す。

3



盛替ジャッキを扛下させて、復元した桁受板に桁を載せる。

4

ジャッキングホイスト

土木施工用ジャッキにおいて数々の実績を持つ当社の技術が結集された「ジャッキングホイスト」は、各種重量物の扛上・扛下、引き込み作業で活躍します。（使用ロッド長により最大扛上・扛下量＝7.5m）

概　要

頭部、底部に油圧回転ナットを装着したセンターホール型油圧ジャッキに、重量物を連結した全ネジロッドを通し、同油圧回転ナットと全ネジロッドがネジでかみ合う機構を有しているため、重量物の扛上・扛下、引き込み作業等に安全で確実な架設作業を可能にしました。

特　徴

安全性の確保

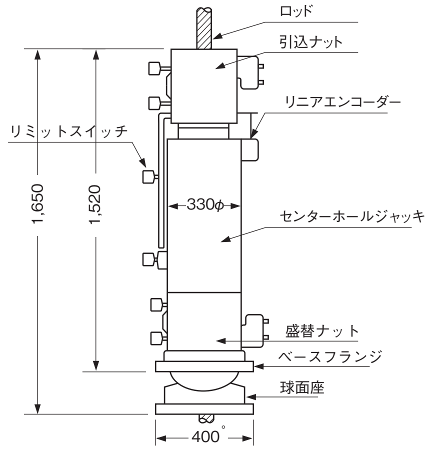
1. ジャッキングホイスト底部に装着した油圧回転ナットがジャッキストロークと共に移動するロッドに追随するため、万一オイル漏れなどの事故が発生しても、重量物は現位置にてネジ機能（ナットロック）で静止、負荷を保持します。
2. 運転時の非常停止、自動停止等、停止期間も前項同様必ず現位置にてナットロック状態で静止、負荷を保持します。
3. ジャッキの最下部には球面座を組み込んで吊り点の変化に対応して自動調心が行われ安全に使用することが出来ます。

操　作　性

4. ジャッキストローク検出器、荷重検出器を取り付け、正確な情報を把握しながら運転操作ができます。
5. 煩わしいハンドル操作、レバー操作を避け、すべてボタンによるワンタッチ操作としてあります。
6. 現場状況に応じ、遠隔操作・自動リターン操作・変位制御操作・多連動集中操作などが可能です。

■仕様・寸法

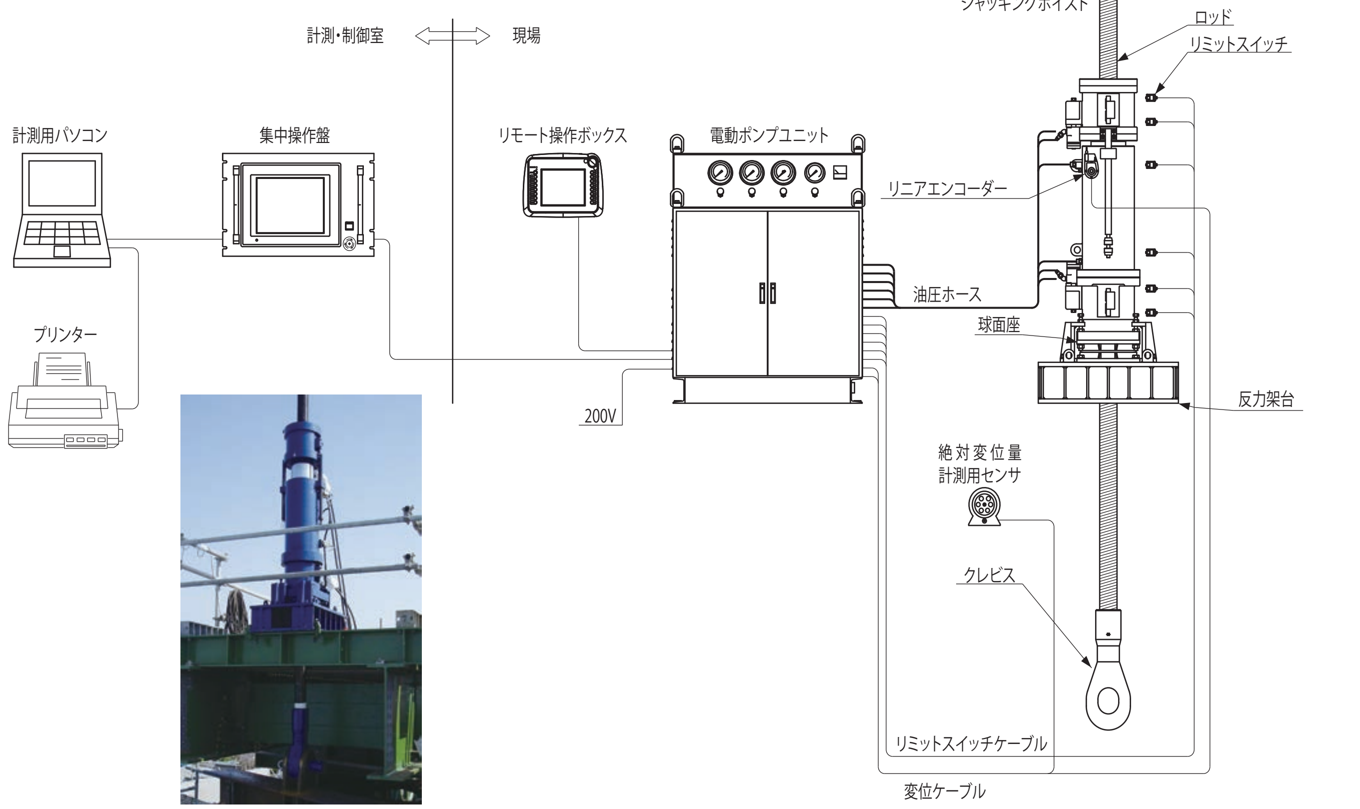
【JH-20040ジャッキングホイスト】



型　式	JH-20040
能力	2,000kN
ストローク	420mm
受圧面積	309.6cm^2
作動圧力	64.60MPa
必要油量	12.4ℓ
機械高	1,650mm
球面座対応角	±2°
ジャッキ質量（ロッド含まず）	約900kg

※ポンプはP-23を参照して下さい。

■ジャッキングホイストシステム図



付 属 品

付属品として反力架台、ロッド、1山クレビス、アイバー等の用意があります。御相談下さい。

ストランドチャッキングシステム

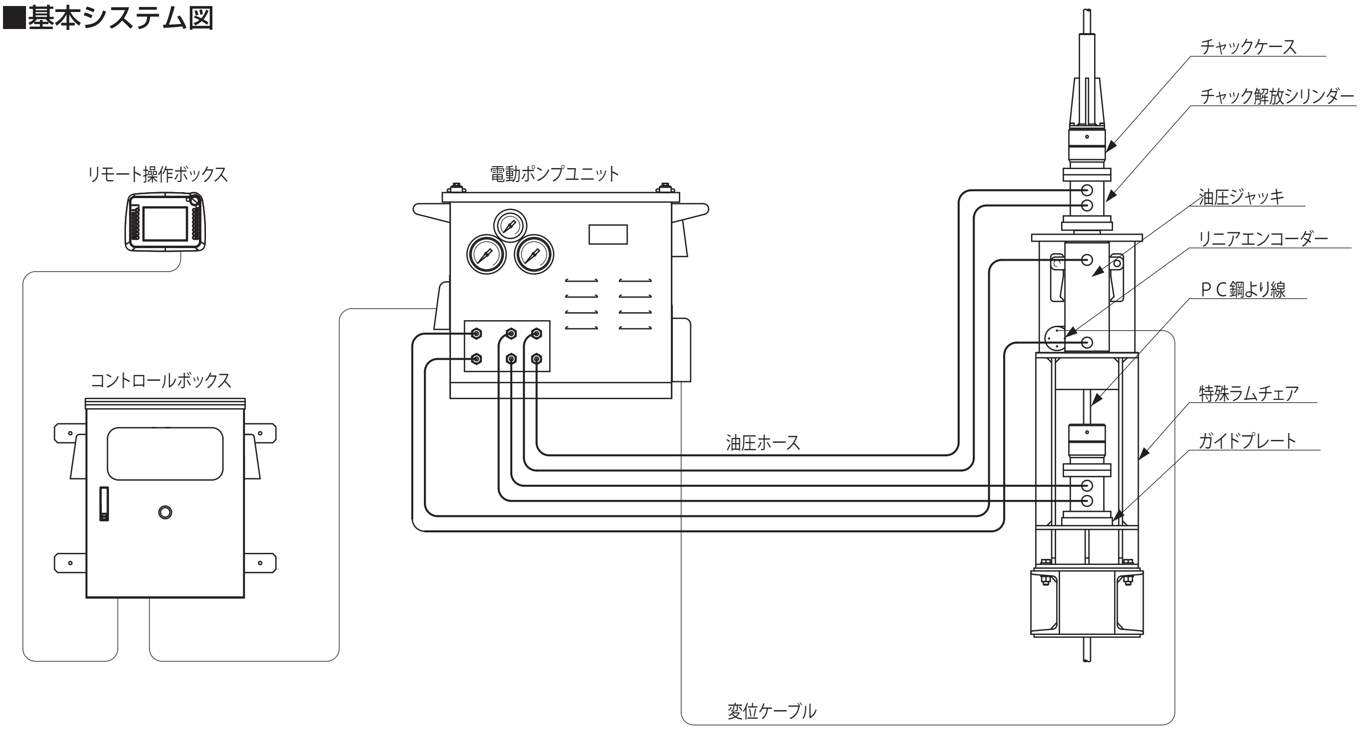
本装置は、吊り材にPC鋼より線を使用し、保持機構として分割された円錐型の自然噛み込式くさび形状によりPC鋼より線の荷重を保持しジャッキの伸縮によりリフトアップ・ダウンを行う装置です。（使用吊り材長によりリフトアップ・ダウン距離は無制限です）
各吊り点のセンターホールジャッキは、基本的に電動ポンプユニットと1対1で構成されており、吊り点数、反力の大きさに関係なく速度は同一となります。
吊り点数が多点数の場合、リモート操作ボックス、又は、集中操作盤によりジャッキの運転状況を監視しながらの遠隔操作が行えます。

集中操作盤

システム構成

リモート操作ボックス

■基本システム図



付属品

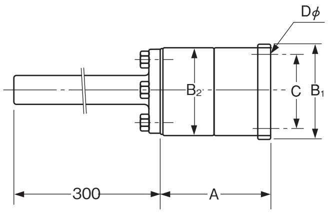
PC鋼より線引込みチャックケース

アタッチメントを取り付けることにより各種のセンターホール型ジャッキにセット可能です。

仕　様 / 型　式	A	B_1	B_2	C	Dφ	質量	適合 PC鋼より線
	mm					kg	
SC - 50	115	100×100	φ90	80×80	4 - φ9	4.0	φ17.8、21.8
SC - 75	145	φ150	φ115	P.C.D 130	4 - φ11	10.0	φ21.8、28.6

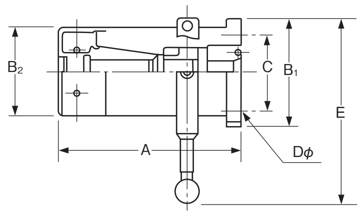
※PC鋼より線は参考資料を参照してください。

SC—50



PC鋼より線盛替えチャックケース

引き込んだPC鋼より線を盛り替える為のチャックケースですが、引き込みにも使用出来ます。内部のチャックを解放するためのレバーが付いています。



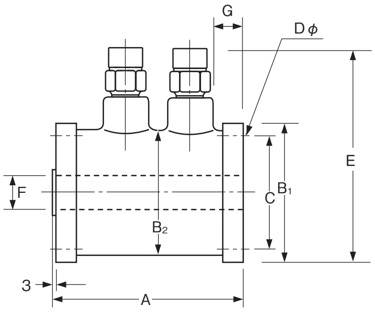
SC—50L

仕　様 / 型　式	A	B_1	B_2	C	Dφ	E	質量	適合 PC鋼より線
	mm						kg	
SC - 50L	190	110×110	φ90	80×80	4 - φ9	195	8.0	φ17.8、21.8
SC - 75L	290	φ150	φ115	P.C.D 130	4 - φ11	240	18.0	φ21.8、28.6

※PC鋼より線は参考資料を参照してください。

チャック解放シリンダー

上記解放レバーの代わりに油圧シリンダーで解放するタイプで上部に引き込みチャックケースを連結して使用します。遠隔、連動、集中操作が出来ます。



SJ—50

仕　様 / 型　式	耐力	爪押力	A	B_1	B_2	C	Dφ	E	F	G	作動圧力	質量	適合 PC鋼より線
	kN	kN	mm								MPa	kg	
SJ - 50	500	56	140	100×100	φ90	80×80	4 - φ9	160	φ25	22	39.30	9.0	φ17.8、21.8
SJ - 75	750	75	150	φ150	φ106	P.C.D130	4 - φ11	195	φ32	38	26.52	11.5	φ21.8、28.6

※PC鋼より線は参考資料を参照してください。

参考資料

■PC鋼より線・総ネジPC鋼棒

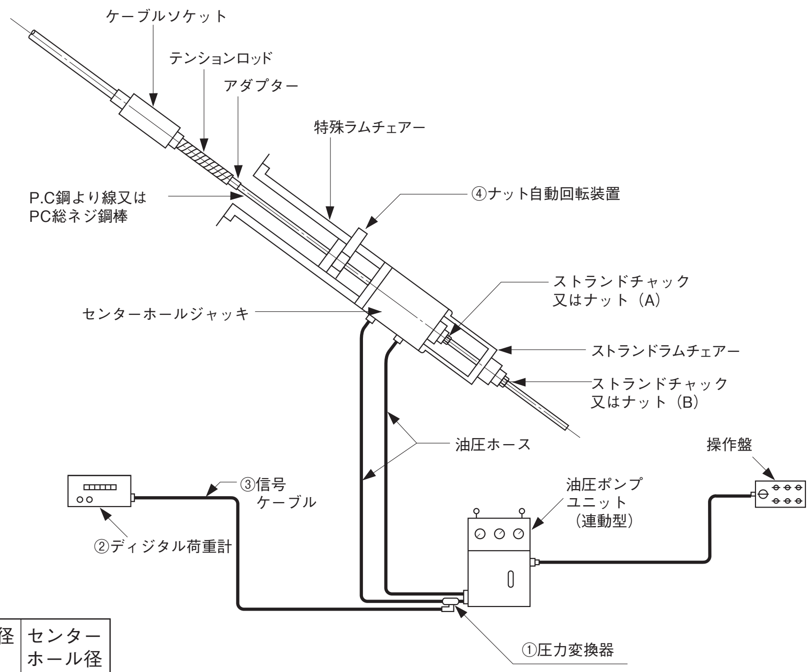
				引張荷重 P_u	降伏点荷重 P_y	土木学会PC示方書			建築学会PC基準		ジャッキ式吊り上げ機械基準 $P_u/2.5$
						設計荷重作用時 $0.6P_u$	プレストレス導入直後 $0.7P_u$	プレストレッシング中 $0.9P_y$	定着完了時 $0.8P_y$	プレストレス導入時 $0.85P_y$	
PC鋼より線	φ12.4		kN	160	136	96	112	122.4	108.8	115.6	64
			TON	16.3	13.9	9.8	11.4	12.5	11.1	11.8	6.5
	φ15.2	A	kN	240	204	144	168	183.6	163.2	173.4	96
			TON	24.5	20.8	14.7	17.2	18.7	16.6	17.7	9.8
		B	kN	261	222	156.6	182.7	199.8	177.6	188.7	104.4
			TON	26.6	22.6	16	18.6	20.3	18.1	19.2	10.6
	φ17.8		kN	387	330	232.2	270.9	297	264	280.5	154.8
			TON	39.5	33.6	23.7	27.7	30.2	26.9	28.6	15.8
	φ19.3		kN	451	387	270.6	315.7	348.3	309.6	329	180.4
			TON	46	39.5	27.6	32.2	35.6	31.6	33.6	18.4
	φ21.8		kN	573	495	343.8	401.1	445.5	396	420.8	229.2
			TON	58.4	50.5	35	40.9	45.5	40.4	42.9	23.4
	φ28.6		kN	948	807	568.8	663.6	726.3	645.6	686	379.2
			TON	96.7	82.3	58	67.7	74.1	65.8	70	38.7
総ネジPC鋼棒	φ23		kN	449	386	269.4	314.3	347.4	308.8	328.1	179.6
			TON	45.7	39.5	27.4	32	35.5	31.6	33.6	18.3
	φ26		kN	573	494	343.8	401.1	444.6	395.2	419.9	229.2
			TON	58.4	50.4	35	40.9	45.4	40.4	42.9	23.4
	φ32		kN	869	748	521.4	608.3	673.2	598.4	635.8	347.6
			TON	88.5	76.4	53.1	61.9	68.8	61.1	64.9	35.4
	φ36		kN	1099	947	659.4	769.3	852.3	757.6	805	439.6
			TON	112	96.7	67.2	78.4	87	77.4	82.2	44.8

※総ネジPC鋼棒は全てB種1号を記載。

ケーブル引き込みジャッキ

センターホールジャッキを利用して斜張橋、エクストラドーズド橋の斜材ケーブルの被覆を損傷せずに連続的に引き込むジャッキです。オペレーターは軽量の操作盤によりジャッキを近距離で監視しながら操作が可能です。テンションロッドのナットには自動回転装置が装着されますので安全に作業が行えます。
引き込みジャッキ能力は、3,000kN・4,000kN・5,000kN・6,000kN・8,000kNの5種類をご用意しています。

3,000kN

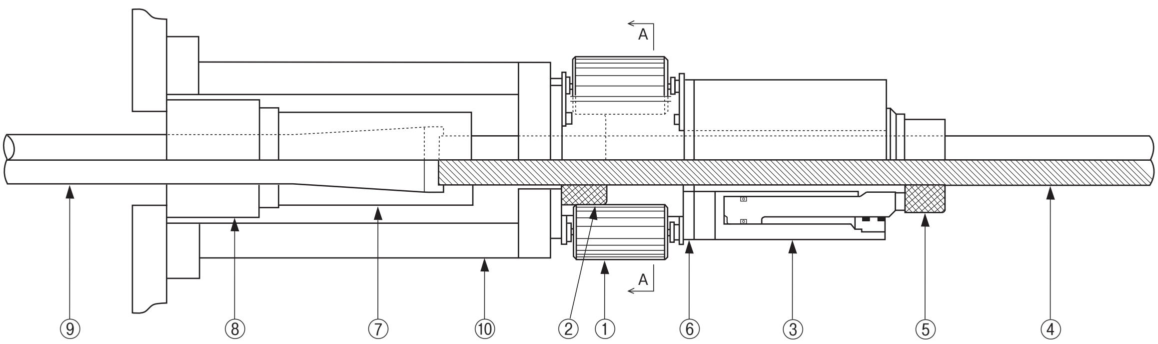


※①～④はオプション

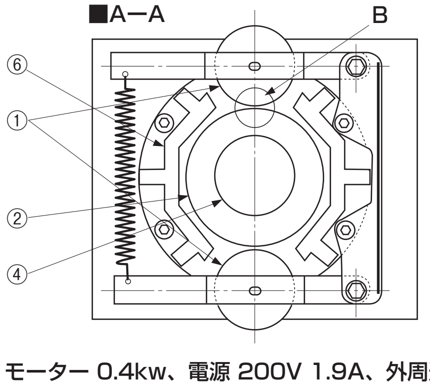
仕様 ＼ 型式	能力	ストローク	機械高	外径	頭径	ラム径	センターホール径
	kN	mm					
SLP - 30020	3,000	200	550	410	190	280	113
SLP - 40020	4,000	200	515	430	290	290	136
SLP - 50030	5,000	300	650	510	330	330	200
SLP - 60030	6,000	300	650	580	380	380	220
SLP - 80020	8,000	200	550	620	420	420	230

※詳細のジャッキ外観寸法図は、P-10、ケーブル引き込み用ポンプは、P-24を参照して下さい。

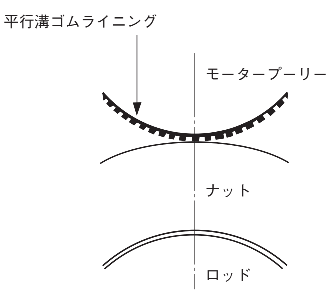
ナット自動回転装置取付参考図



■A−A



■B部詳細



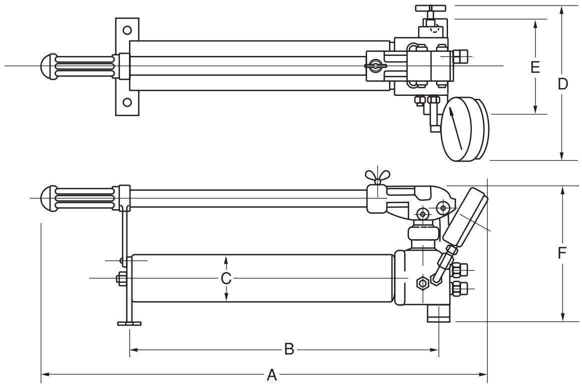
①ナット回転装置
②盛替ナット
③センターホールジャッキ
④テンションロッド
⑤引込ナット
⑥ナット回転装置用ラムチェアー
⑦ケーブルソケット
⑧アンカーブロック
⑨ケーブル
⑩特殊ラムチェアー

モーター 0.4kw、電源 200V 1.9A、外周速度 28m/min

P.PW.HP.HPW（手動ポンプ）

HP型とHPW型には高低圧自動切替弁が内蔵され約6～8MPaで作動します。自動切替弁が作動するとハンドル操作が約1/10に軽くなりますが故障ではありません。HPWは押戻複動型、HPは押のみの単動型です。すべての手動ポンプには安全弁が内蔵されています。

HPW—5

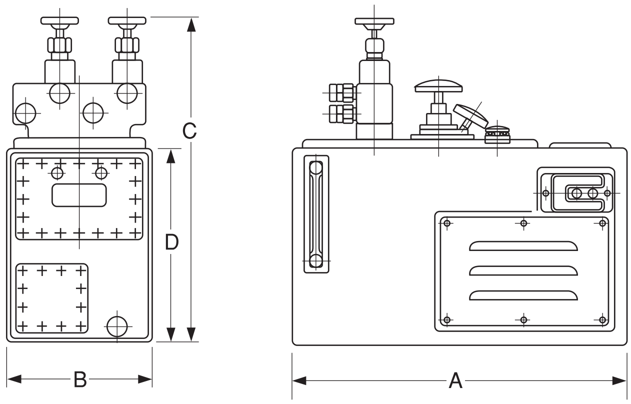


型 番	仕 様 / 型 式	最高圧力	吐出量（C.C/ストリーク）		有 効 貯油量	A	B	C	D	E	F	質量
		MPa	高圧	低圧	ℓ	mm		mmφ	mm			kg
P - 2	単動、単圧	73.0	3.9	―	1.4	850	535	76	270	130	240	15
HP - 1	単動、高低圧	70.0	2.47	11.26	0.8	687	―	86	152	152	217	5.5
HP - 2	単動、高低圧	70.0	2.47	16.28	1.8	810	―	96	157	147	239	11.6
HP - 5	単動、高低圧	73.0	3.9	42.5	3.0	1,050	650	102	330	200	290	27
PW - 2	複動、単圧	73.0	3.9	―	1.4	890	565	76	270	150	250	20
HPW - 4	複動、高低圧	72.0	2.3	16.5	2.3	905	580	100	268	161	174	20
HPW - 5	複動、高低圧	73.0	3.9	42.5	3.0	1,050	665	102	330	200	300	27
HPW - 10	複動、高低圧	73.0	3.9	42.5	6.0	1,090	705	140	330	200	330	33
HPW - 20	複動、高低圧	73.0	3.9	42.5	11.0	1,290	905	165	330	200	330	49
HPW - 30	複動、高低圧	73.0	3.9	42.5	14.0	1,490	1,105	165	330	200	330	53

MTE（電動ポンプユニット）

MTE型ポンプは小型軽量ながら、大型電動ポンプと同様の機能を備えたものです。全機種の主回路、戻し回路に安全弁が内蔵されています。出荷時には使用するジャッキに合わせ調整済みです。安心してご使用出来ます。

MTE—2.2—3C



仕 様 / 型 式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	質量	備 考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm				kg	
MTE - 1.5	73.0	1.3	9	200	1.5	50／60	560	240	543	330	85	2連式
MTE - 2.2 - 2C	73.0	1.88	15	200	2.2	50／60	680	300	683	470	105	2連式
MTE - 2.2 - 3C	73.0	1.88	15	200	2.2	50／60	680	300	692	470	123	3連式

※吐出量は50Hz時です。

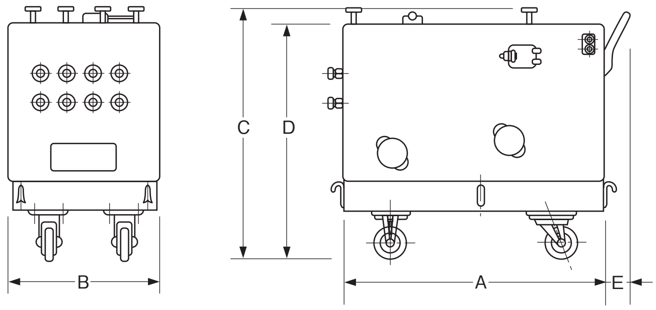
LH（電動ポンプユニット／普及型）

LH型は高圧アキシアルプランジャーポンプを使用しています。ボックス型とピアノ型があります。一定荷重保持装置、及びディジタル荷重計を併用することにより、加圧や減圧の自動運転も可能です。

LH-3.7B ボックス型4連式

汎用性に優れ、利用頻度の高い機種です。

LH—3.7B



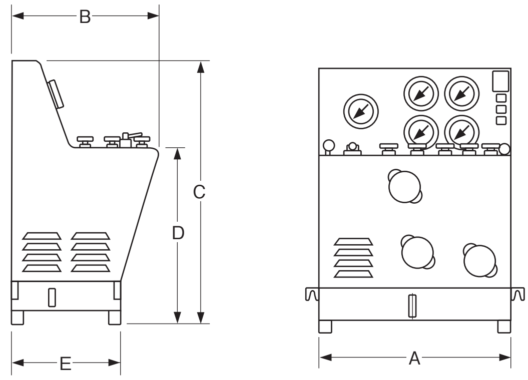
仕様 / 型式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	E	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm					kg	
LH - 3.7B	70.0	2.6	55	200	3.7	50／60	950	550	1030	950	100	330	
LH - 3.7BS	70.0	2.6	48	200	3.7	50／60	950	550	1043	964	100	360	

※吐出量は50Hz時です。

LH-3.7P ピアノ型4連式

各種試験等に利用され、荷重コントロール精度の高いポンプです。

LH—3.7P



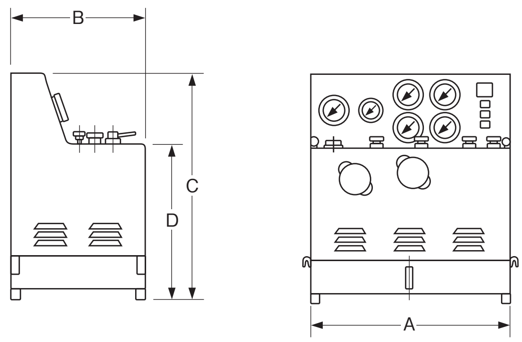
仕様 / 型式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	E	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm					kg	
LH - 3.7P	70.0	2.6	100	200	3.7	50／60	1,000	790	1,290	875	600	420	ピアノ型4連式

※吐出量は50Hz時です。

2LH-3.7P、5.5P

貯油量、吐出量を多くし、大型ジャッキの連動操作ができるようになっております。

2LH—3.7P



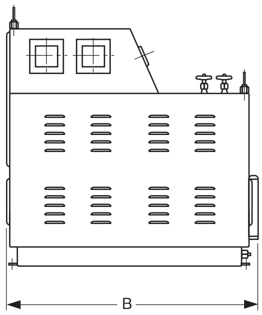
仕様 / 型式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm				kg	
2LH - 3.7P	70.0	6.2	105	200	3.7×2	50／60	1,250	850	1,290	875	760	4連式
2LH - 3.7P	70.0	6.2	200	200	3.7×2	50／60	1,250	850	1,390	975	900	4連式
2LH - 5.5P	70.0	4.0×2	180	200	5.5×2	50	1,000	1,180	1,290	900	1,070	4連式（2連シンクロナイズ）

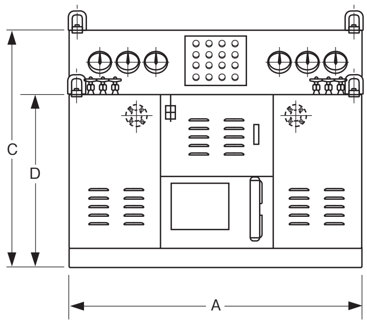
※吐出量は50Hz時です。2LH - 5.5Pは、インバータ内蔵型です。

LH（電動ポンプユニット/高吐出型）

高圧高吐出ポンプであり、大型ジャッキ及び多連動の作動の他にダブルツインジャッキ、レールクランプジャッキとの組合わせで、主として推進用に使用します。シンクロナイズ機能付ですが、電装が充実している事により正確な集中的電気制御・管理操作にも対応します。

4LH—3.7P





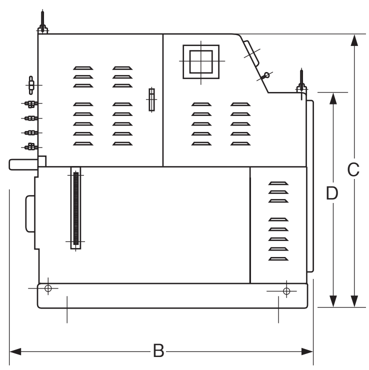
仕様 / 型式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm				kg	
2LH - 7.5P	70.0	6.1×2	150	200	7.5×2	50／60	1,200	1,330	1,290	950	1,350	2連シンクロナイズ
4LH - 3.7P	70.0	6.2×2	200	200	3.7×4	50／60	1,600	1,374	1,290	950	1,500	4連式(2連シンクロナイズ)
4LH - 7.5P	70.0	6.1×4	285	200	7.5×4	50／60	1,800	1,330	1,290	950	2,100	4連シンクロナイズ

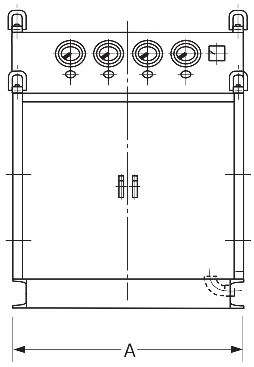
※吐出量は50Hz時です。

JHP（ジャッキングホイスト用電動ポンプユニット）

操作盤を使用する遠隔操作専用ポンプです。自動（連続、連動、変位制御）半自動（リミッター信号受付）手動（フリー操作）の3種類の操作が選択出来ます。自動は10モードの操作がプログラムされており、どの様な操作にも対応出来ます。油圧ジャッキ側のポンプとナット回転用油圧モーター側のポンプと2台の電動機が内蔵されております。

JHP—30





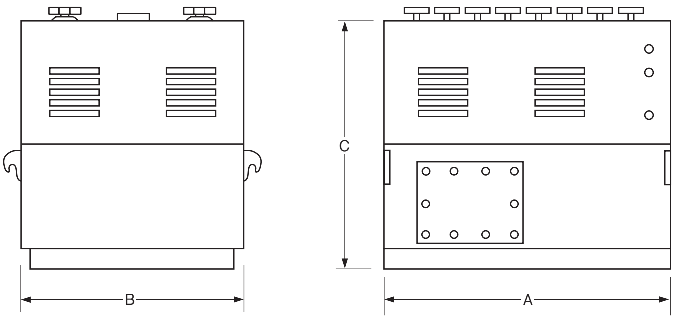
仕様 / 型式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm				kg	
JHP - 30	70.0	8.5	380	200	15×2	50／60	1,200	1,583	1,450	1,135	1,900	4連式
JHP - 30C	70.0	2.1×4	380	200	15×2	50／60	1,200	1,400	1,450	950	1,850	4連式

※吐出量は50Hz時です。

SPU（桁送り出し装置用電動ポンプユニット）

主に桁送り出しに使用され、低圧タイプで吐出量が多く、操作も簡単です。SPU - 7.5はリモコン操作が出来ます。複数台のポンプを信号ケーブルで接続する事により、どの位置でも全点同時のスタート、ストップ、非常停止が可能な集中操作が出来ます。

SPU—7.5

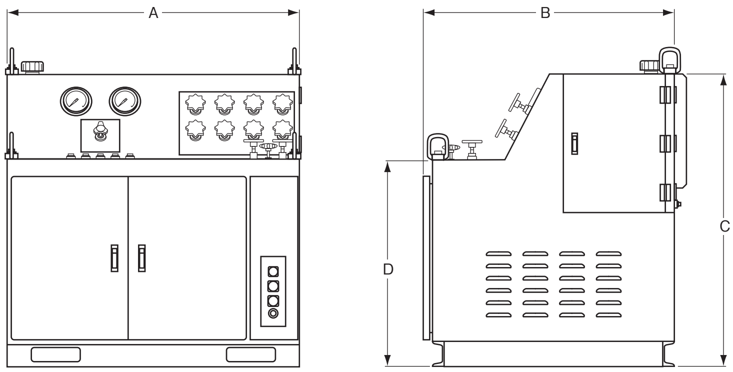


仕　様 ＼ 型　式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	質量	備　考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm			kg	
SPU - 7.5	26.0	15.3	100	200	7.5	50／60	1,020	800	870	690	4連式,遠隔操作機能付

※吐出量は50Hz時です。

SPU-18.5は、吐出量が多く、当社が開発した変位制御システムと組み合わせることにより、大型構造物の吊り上げ、吊り下げ、送り出し、引き出し、横取等の工事において、遠隔操作により短時間で正確な施工を可能にします。

SPU—18.5



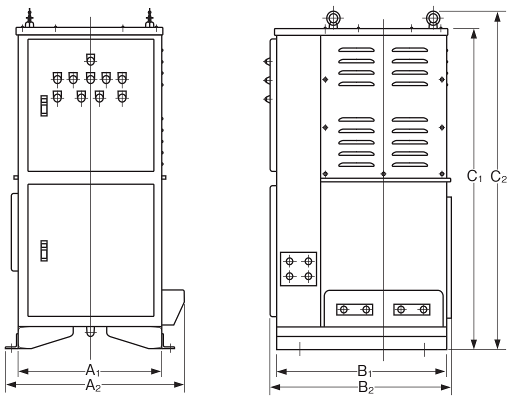
仕　様 ＼ 型　式	最高圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	D	質量	備　考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm				kg	
SPU - 18.5	40.0	17.0	100	200	18.5	50／60	1,200	1,000	1,200	850	1,020	4連式,遠隔操作機能付

※吐出量は50Hz時です。インバータ内蔵型です。

KV（ケーブル引き込み用電動ポンプユニット）

斜張橋の斜材ケーブルを引き込み架設する装置に使用する目的で開発したポンプでジャッキ側のリミッター信号を受けて、自動連続運転が可能です。遠隔操作盤で、ジャッキ動作を見ながら操作も出来ます。又、二次引き込みのナット回転装置の電源供給と操作盤も接続可能です。

KV—7.5



仕　様 ＼ 型　式	最高圧力	吐出量		有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A_1	A_2	B_1	B_2	C_1	C_2	質量	備　考
		高圧	低圧												
	MPa	ℓ/min		ℓ	V	kW	Hz	mm						kg	
KV - 7.5	70.0	2.7	24	200	200	7.5	50／60	640	805	760	815	1,420	1,500	750	2連式

※吐出量は50Hz時です。

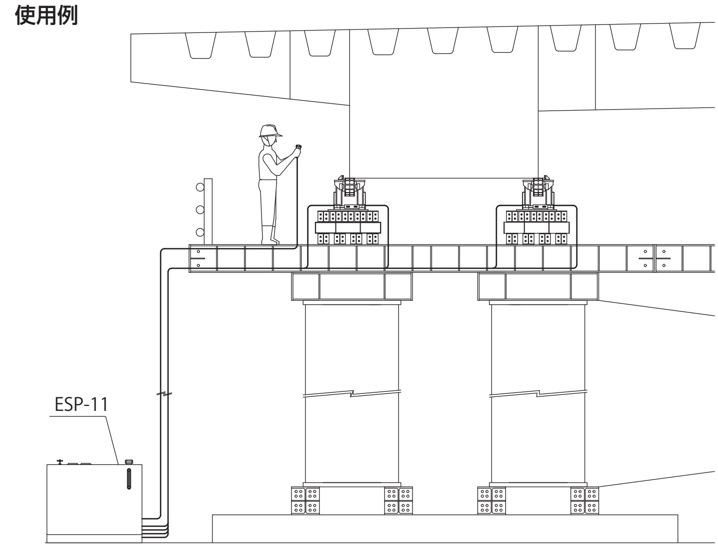
ESP（マルチ電動ポンプユニット）

リモート操作ボックスを使用することによりジャッキを監視しながらポンプを遠隔操作できます。複数台のポンプユニットを集中制御、操作できます。ポンプ内のセンサーにより変位データや荷重データの確認ができます。4ポートの吐出口より、同量吐出する4連同調型です。ジャッキアップ、横取り、送り出し、吊上げなどの様々な用途に対応出来ます。

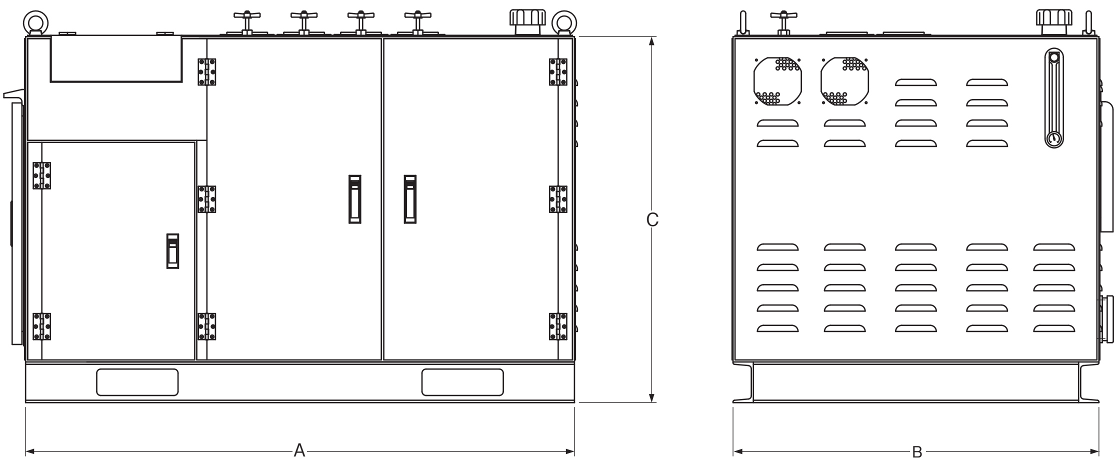

ESP-11


ポンプ操作パネル

使用例




リモート操作ボックス



仕様 / 型式	最高動作圧力	吐出量	有効貯油量	電源AC	電動機	周波数	A	B	C	質量	備考
	MPa	ℓ/min	ℓ	V	kW	Hz	mm			kg	
ESP-11	70	2.1×4	40	200	11	50／60	1,350	900	900	800	

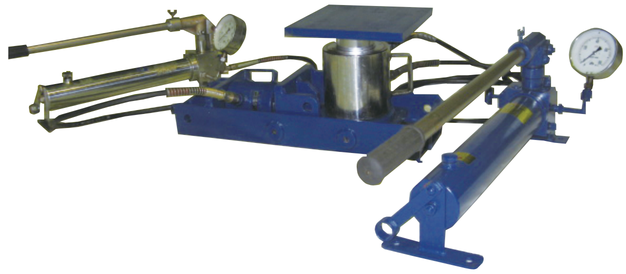
※吐出量は50Hz時です。

調整装置 （微調整装置AJ）

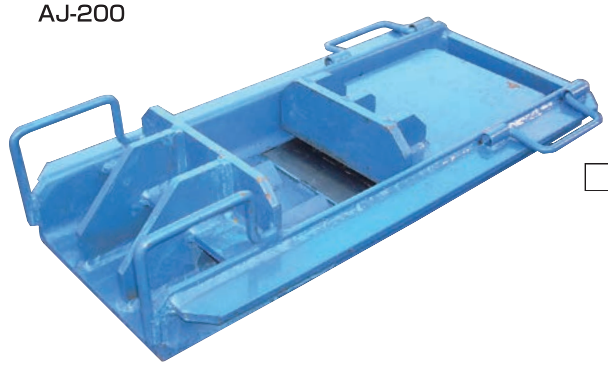
鉛直ジャッキ、水平ジャッキと本装置とを組み合わせて重量構造物を水平方向に調整するための装置です。本装置はスライド面が内蔵してあり鉛直荷重のμ＝0.04～0.10の水平力で調整可能です。本体自体で反力を得るため、コンパクトで省スペースに有効です。

AJ-100

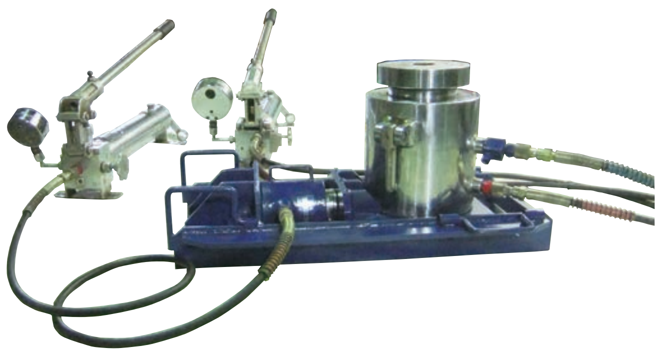
鉛直ジャッキ、水平ジャッキ、手動ポンプセット写真



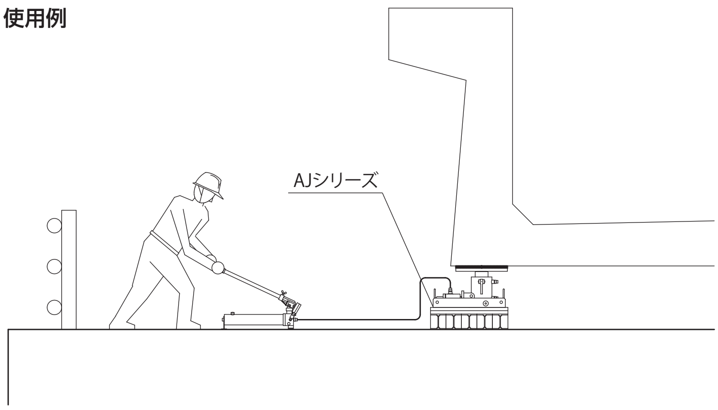
AJ-200

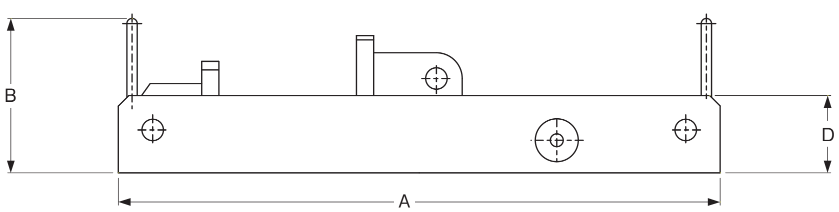


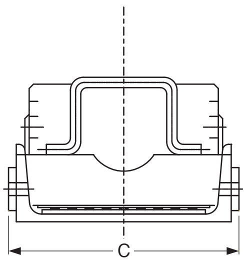
鉛直ジャッキ、水平ジャッキ、手動ポンプセット写真



使用例







仕様 型式	鉛直能力	A	B	C	D	水平調整量	質量	備考
	kN	mm					kg	
AJ-50	500	700	123	250	95	100	45	
AJ-100	1000	700	180	268	90	100	56	
AJ-200	2000	820	180	400	90	100	85	
AJ-300	3000	820	141	360	91	100	130	
AJ-1000	10000	1300	212	830	164	100	720	

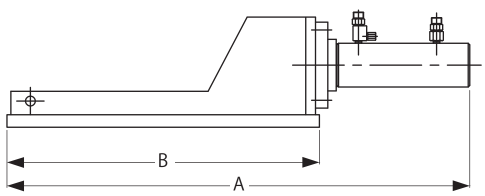
※詳細寸法及びジャッキ,ポンプなどは、ご確認ください。

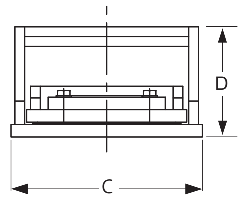
調整装置 （X・X-Y調整装置　AJS-200X/AJS200XY）

AJ同様のスライド装置と内蔵されている水平ジャッキを使用して調整移動を行う装置です。X調整装置は1方向。X-Y調整装置は2方向の調整移動を行います。

X調整装置

AJS-50X



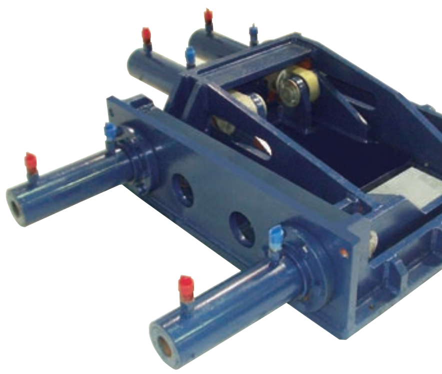


AJS-200X

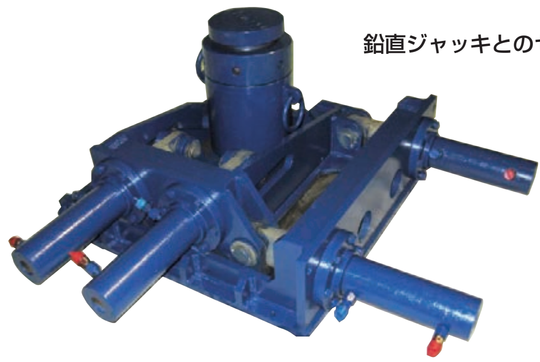
仕様 / 型式	鉛直能力 kN	A	B	C	D	水平調整量	質量 kg	適合ジャッキ
		mm						
AJS-50X	500	723	520	250	164	±50	49	ACRL-5015, ACRL-10010
AJS-200X	2000	1185	800	490	282	±100	385	ACRL-20010

※詳細寸法及びジャッキ,ポンプなどは、ご確認ください。

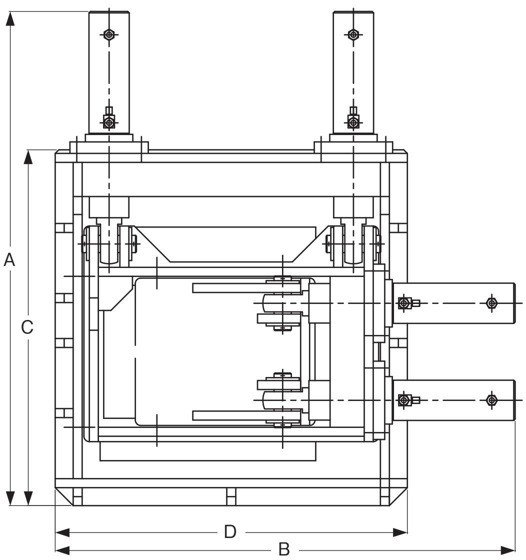
X-Y調整装置

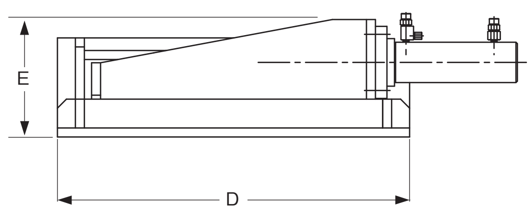


AJS-200XY



鉛直ジャッキとのセット





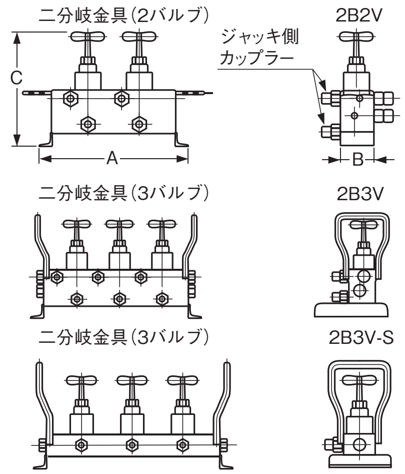
仕様 / 型式	鉛直能力 kN	A	B	C	D	E	水平調整量	質量 kg	備考
		mm							
AJS-100XY	1000	896	925	650	760	245	±50	497	
AJS-200XY	2000	1375	1280	990	980	326	±100	780	

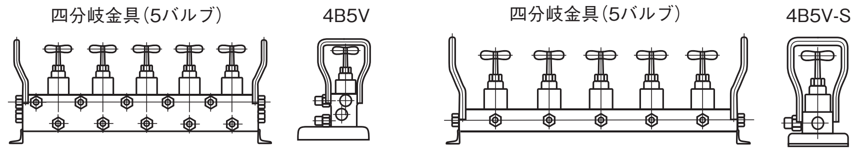
※詳細寸法及びジャッキ,ポンプなどは、ご確認ください。

分岐金具

マニホールド型

ホースの先端に接続して各々複数台のジャッキに分岐する金具です。連通する数により選んでください。押・戻の複動型と押のみの単動型があります。



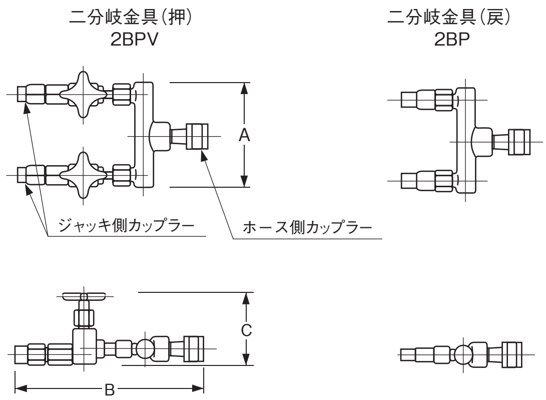


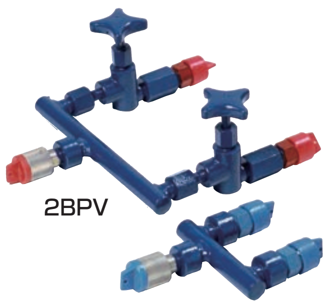
仕様 / 型式	A	B	C	質量	備考
	mm			kg	
2B2V	204	90	220	10	
2B3V	400	170	235	18	
2B3V - 20	460	200	240	40	カップラー：K‐20
2B3V - S	400	120	195	11	シングルタイプ
4B5V	600	170	235	28	
4B5V - S	600	120	195	17	シングルタイプ

※カップラーは全てジャッキ側が取り付けてあります。
※シングルタイプは単動型のジャッキに使用する分岐金具です。

パイプ型

軽量化を目的にパイプ型としました。直接手動ポンプ、電動ポンプに接続するタイプとマニホールドと同様ホース先端に接続するタイプ(J)とあり、各々ストップバルブ付きと無しがあります。





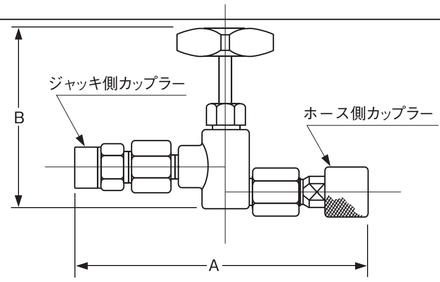
2BPV

2BP

仕様 / 型式	A	B	C	質量	備考
	mm			kg	
2BPV	245	280	115	3	パイプ組込型バルブ付
2BP	145	155	—	1.1	〃　戻し側
2BPV - J	240	295	115	3.2	両端：ジャッキ側カップラー
2BP - J	300	145	—	1.5	両端：ジャッキ側カップラー

ストップバルブ

油圧回路の途中に取り付けて回路を開閉する作業時に使用します。ポンプ及びマニホールド型分岐金具に取り付けるタイプとジャッキ側に取り付けて荷重保持させるタイプ(J)とがあります。

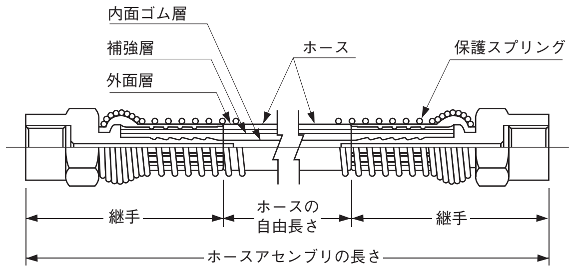


SV─J　　SV

仕様 / 型式	A	B	C	質量	備考
	mm			kg	
SV	200	115	—	1.3	
SV - 20	210	155	—	2.5	カップラー：K - 20
SV - J	210	115	—	1.5	
SV - 20J	210	155	—	2.5	カップラー：K - 20

オックスジャッキホース®（普及型）

オックスジャッキホースは常用圧力70～100MPaに耐える特注製品です。両端継手に当社の手締金具を装着しています。ご使用の状況により長さを決められてからご連絡下さい。ホース長さの標準は5、10、20mですが、下記ホースジョイント金具を使用して、5m単位での延長が可能です。また、工具を使用せず、手締により根元まで確実に締め付けて下さい。

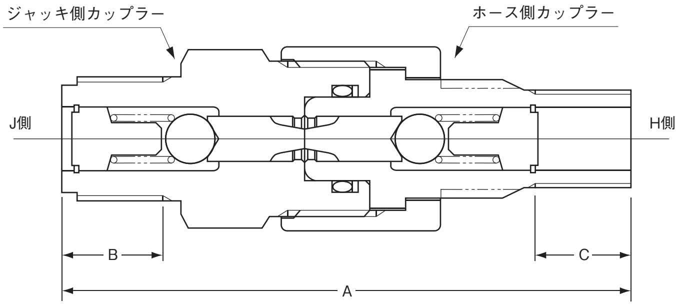


呼び径	寸　法　mm		補強層	最高使用圧力	試験圧力	最小破壊圧力	ホース概算質量
	内径	外径		MPa	MPa	MPa	g/m
6	6.4	15.7	2W／B	100.0	150.0	200.0	430
12	12.7	23.8	2W／B	70.0	105.0	140.0	860

適用流体：一般作動油　　使用温度範囲：－20℃～＋80℃

手締金具K型

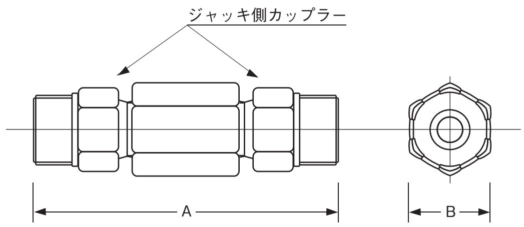
ホースをジャッキ及びポンプに接続させる金具で、簡単にセット出来ます。工具を使わずに、必ず手で締めて下さい。ネジ込み式ですので、衝撃ではずれる危険はありません。J側はポンプ、ジャッキ、分岐金具等のホースを接続する側に取り付けてあります。H側はホースの両端に取り付けてあります。各々中心部に油の流出防止のバルブが内蔵されており、接続しますとこのバルブが開き、ホースをはずすと閉になります。
※ホースジョイントの不完全な状態で作業を行いますと、減圧時にこのバルブが作動し、ジャッキ内部の圧力が減圧出来なくなり、大変危険ですので完全に締め付けてあるか確認して下さい。



仕　様 ／ 型　式	A	B	C	流　量	耐圧力	流　速
	mm			ℓ／min	MPa	m／sec
K - 5	96	17（G1／2）	16（G3／8）	5	80.0	4
K - 20	118	20（G3／4）	20（G3／4）	20	70.0	4

ホースジョイント金具

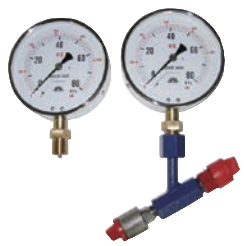
ソケットの両端に手締金具のJ側を取り付けたホースジョイント金具です。ホース延長の時ご使用下さい。



仕　様 ／ 型　式	A	B	質量	備　考
	mm		kg	
HJ - 5	114	30	0.5	K-5　カップラー
HJ - 20	152	35	0.8	K-20 カップラー

圧力計

ジャッキ作動圧力（黒文字内周側：MPa）と出力（赤文字外周側：kN）の目盛を表示した圧力計を油圧ポンプに取り付け、荷重を管理します。
ジャッキを測定器として使用する際には、各検定機関の検査を受けた検定器を使用して、圧力計のキャリブレーションを行っています。又、圧力計取り付け金具を使用することにより、現場状況に合わせた取り付けが可能です。



G8

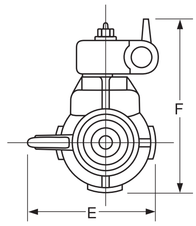
仕　様 ／ 型　式	圧　力	直　径	取付部
	MPa	mmφ	管用ねじ
G6	60.0	125	G1/2
G8	80.0	125	G1/2

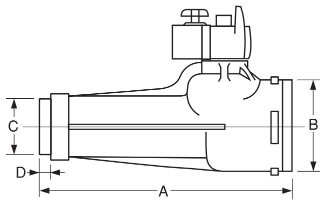
※取り付け金具はH（長）、L（短）の2種類あります。写真は、Lタイプです。

BJ（ボールベアリングジャーナルジャッキ）

メカニカルジャッキの中では比較的トルクが軽く、呼称荷重を扛上できるジャッキです。内部の荷重負荷部分には超硬スラストベアリングを採用し、特殊材料の使用により軽量化されています。

BJ−1515



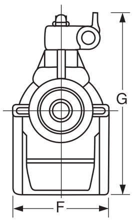


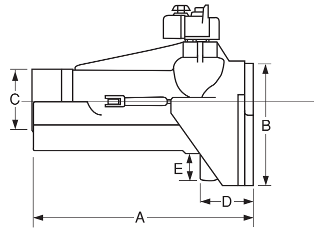
仕様 / 型式	能力	ストローク	A 機械高	B 底径	C 頭径	D	E	F	質量	附属ハンドル 径×長	質量
	kN	mm							kg	mm	kg
BJ - 1515	150	150	275	103	63	13	147	201	13	22×600	1.8
BJ - 2515	250	150	293	130	80	14	178	253	20	28×1,020	4.9
BJ - 307.5	300	75	201	142	83	15	187	269	19	28×1,060	5.1
BJ - 3515	350	150	314	152	86	15	202	278	27	28×1,250	6.0
BJ - 5015	500	150	346	192	110	18	239	336	46	32×1,800	11.3

KBJ（爪付きジャーナルジャッキ）

このタイプはBJ型と構造は同一です。違いは下部の爪部により低い位置からのジャッキアップが可能なことです。ただし、爪部の能力は、頭部の1／2となります。

KBJ



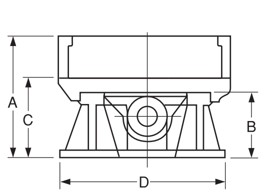


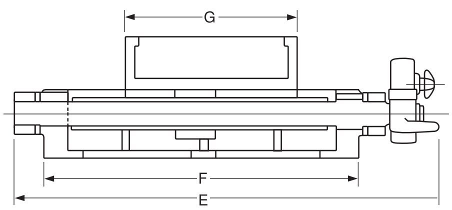
仕様 / 型式	能力	爪能力	ストローク	A 機械高	B 底径	C 頭径	D 爪高	E 爪幅	F	G	質量	附属ハンドル 径×長	質量
	kN		mm								kg	mm	kg
KBJ - 1520	150	75	200	374	185	88	91	40	110	280	26	22×600	1.8
KBJ - 2525	250	125	250	467	206	102	94	45	142	325	46	28×1,020	4.9

TB.TR（横送り台）

重量物の設置位置の調整（修正）等を行う場合、適用するジャッキと組み合わせて使用します。

TB





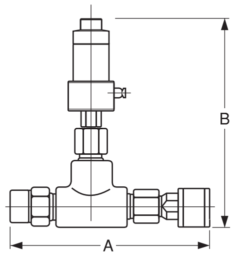
仕様 / 型式	適用ジャッキ	ストローク	A 機械高	B	C	D	E	F	G	質量
		mm								kg
TB - 2525	BJ - 25	250	141	85	101	186	536	402	167	25
TB - 3530	BJ - 35	300	153	85	107	200	610	470	187	36
TR - 5015	RM - 5020	150	150	85	112	200	530	368	200	34

荷重･変位センサー

荷　　重

圧力変換器

油圧配管の作動側回路に取り付けて、圧力を電気的に取り出すセンサーです。どんなジャッキにも取り付けられます。



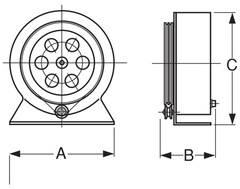
PG—500

仕様 / 型式	定格容量		定格出力	A	B	質量	備　考
	kgf/cm²	MPa	mV／V	mm		kg	—
PG - 200	200	19.61	2.0 (4,000×10 $^{-6}$)	170	165	1	ディジタル荷重計と組み合わせ使用
PG - 500	500	49.04	2.0 (4,000×10 $^{-6}$)	170	165	1	
PG - 700	700	68.65	2.0 (4,000×10 $^{-6}$)	170	175	1.4	
PG - 1TH	1,000	98.07	1.5 (3,000×10 $^{-6}$)	170	175	1	

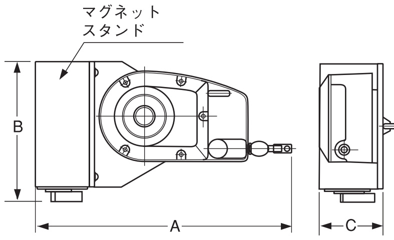
変　　位

エンコーダー

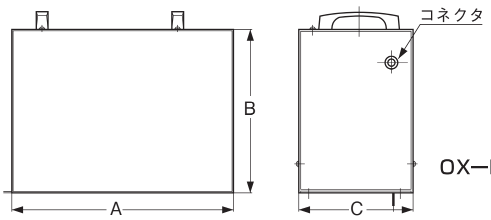
変位量を読み取るためのセンサーでエンコーダーに取り付けられたプーリーが回転することにより、ディジタル信号が出力します。ワイヤー式リニアエンコーダーは内部のプーリーが自動巻き取り式になっています。



OX—701



OX—D50



OX—DL30

ロータリーエンコーダー
OX—701

ワイヤー式リニアエンコーダ
OX—D 50

ディジタル変位センサーです。

仕様 / 型式	測定範囲	A	B	C	最小読取	質量	備　考
	mm					kg	—
OX - 701	∞	200	107	220	1	5	ディジタル変位計と組み合わせ使用
OX - D 50	0～2,000	244	134	60	1	3	
OX - DL 30	0～25,000	334	248	170	1	11	

ディジタルダイヤルゲージ

GS—503

仕様 / 型式	測定範囲	最小目盛	質量
	mm		g
GS - 503	0～50	1／100	550
備考	ディジタル変位計と組合わせ使用		

ダイヤルゲージ

KM—155D

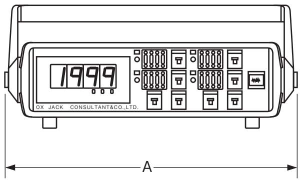
直読式ダイヤルゲージです。
マグネットベースもあります。

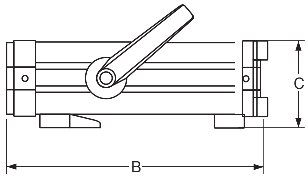
仕様 / 型式	測定範囲	最小目盛	質量
	mm		g
KM - 155D	0～50	1／100	410

一定荷重保持装置

電動ポンプユニットLH型と組み合わせて使用します。上限値でポンプ停止、下限値でポンプ起動、上上限値で圧抜き弁ON、上下限値で圧抜き弁OFFの信号が出力する事により一定荷重を保持します。電動ポンプ側の圧力調整弁と圧抜き弁の絞り弁の調整コントロールが必要です。

OX—201TC



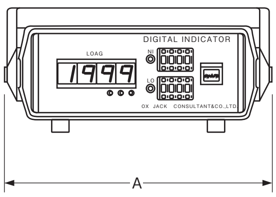


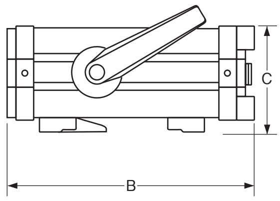
仕　様 / 型　式	計測数		電源	消費電流	A	B	C	最大表示		質量	備　考
	荷重	変位	V	VA	mm			荷重	変位	kg	—
OX - 201TC	1	—	AC100	50	407	350	117	1,999	—	6	上下限・上上限設定機能付き

ディジタル荷重計

圧力変換器からの電圧変化をディジタル表示する荷重計でジャッキ荷重に合わせ、×10kN（TON）表示の他に%、MPa（kgf／cm²）表示にも使用できます。上下限の設定信号が出せる機種もあります。
OX—201CXは、最大19999の表示が出来ます。

OX—201C



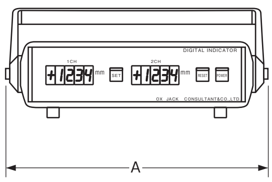


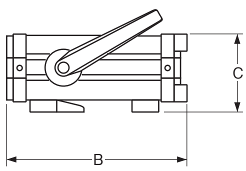
仕　様 / 型　式	計測数		電源	消費電流	A	B	C	最大表示		質量	備　考
	荷重	変位	V	VA	mm			荷重	変位	kg	—
OX - 201	1	—	AC100	50	292	270	117	1,999	—	2.5	アナログ出力付
OX - 201C	1	—	AC100	50	292	270	117	1,999	—	2.5	上下限設定機能付き
OX - 201CX	1	—	AC100	20	300	280	160	19,999	—	5.0	上下限設定、アナログ機能付き

ディジタル変位計

エンコーダー、ディジタルダイヤルゲージからのパルス信号を変位量としてディジタル表示する変位計です。変位量を監視しながら、安心してジャッキ操作が出来ます。バッテリーバックアップ機能付（約15分間）

OX—102D



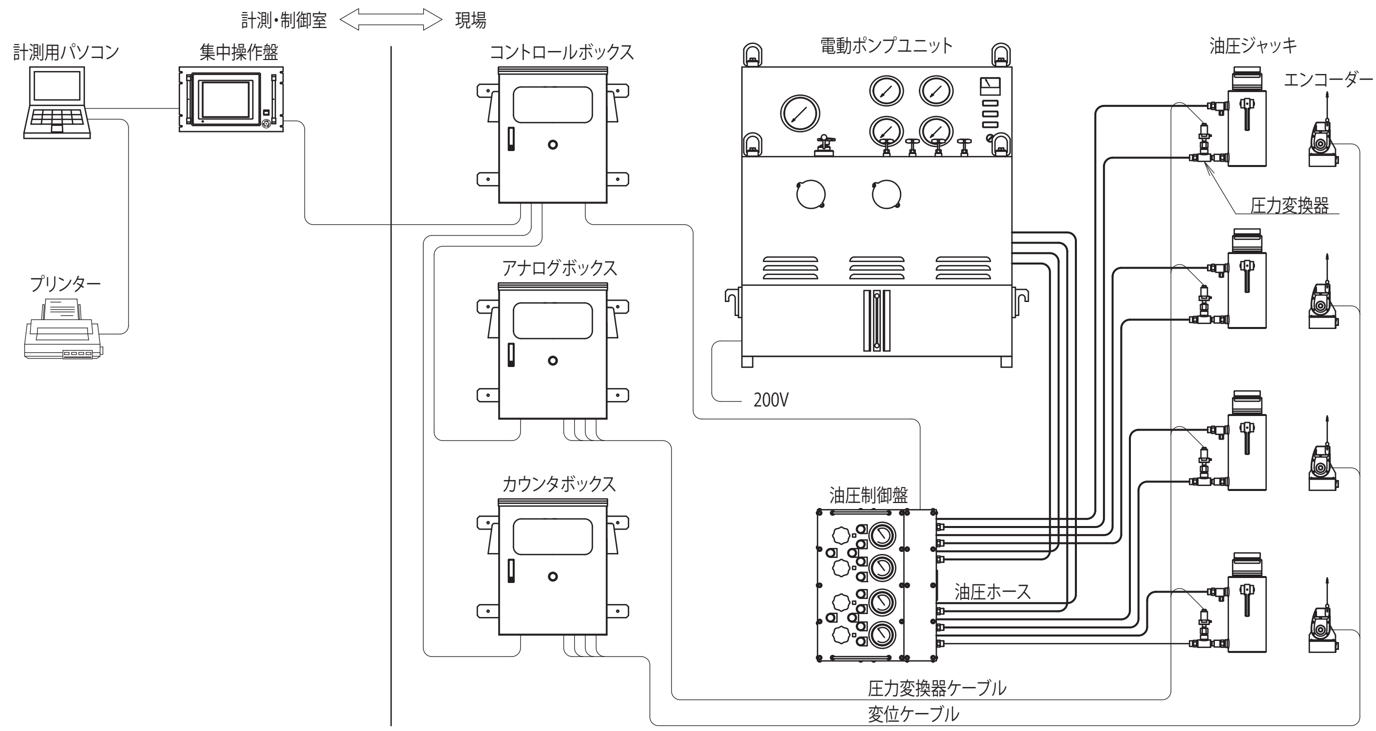


仕　様 / 型　式	計測数		電源	消費電流	A	B	C	最大表示		質量	備　考
	荷重	変位	V	VA	mm			荷重	変位	kg	ディジタル出力付
OX - 104D	—	4	AV100	50	407	270	117	—	±9,999	10	

荷重変位自動制御システム

重量物の打上、打下にジャッキ制御システムを自動化し、荷重のバランスの悪い重量物でも各点誤差を最小0.01mmから管理し、制度の高い扛上、扛下をさせることが可能です。
又、近年の大規模なアンダーピニング工事においても高度な施工精度、安全管理が求められ、ジャッキ制御の自動化が進んでおります。
難易度の高い工事の場合、ご相談ください。専門スタッフが対応致します。

■自動制御システム（オートリセット式）



計測制御装置


集中操作盤


カウンタボックス


アナログボックス


油圧制御盤

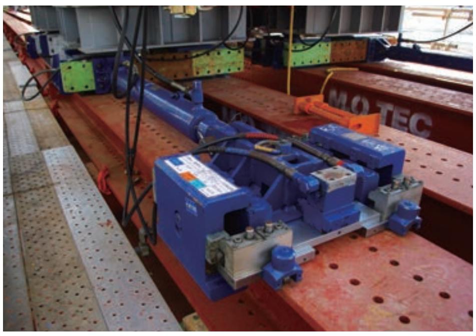
各種施工例

橋梁架設

橋桁送り出し
（桁送り出し装置による）

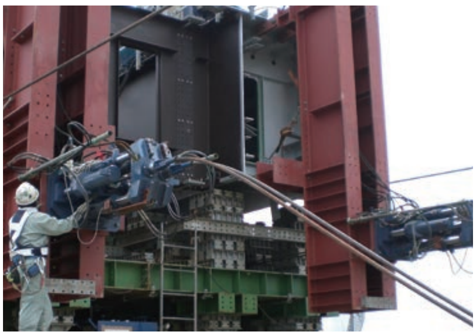
橋桁送り出し
（レールクランプジャッキによる）

橋桁送り出し
（エンドレス滑り装置による）



橋桁横取り
（H鋼クランプによる）

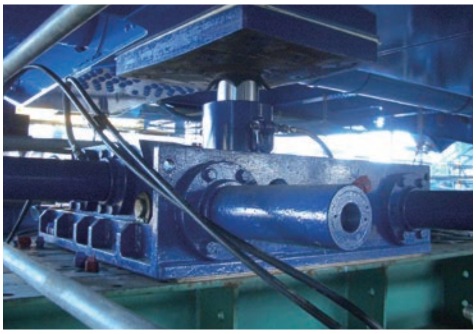
（ダブルツインジャッキによる）



橋桁の吊り降ろし

（ジャッキングホイストによる）

橋桁XY調整



斜張橋

（ケーブル引込ジャッキによる）

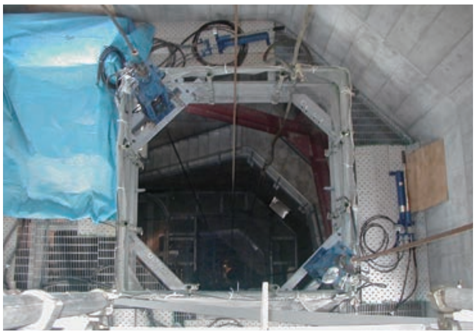
橋桁のリフトアップ

（ダブルツインジャッキによる）

各種施工例

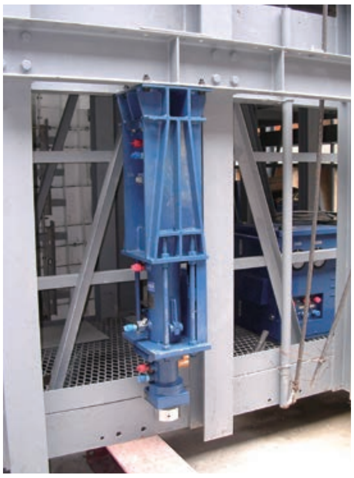
土木・建築・プラント

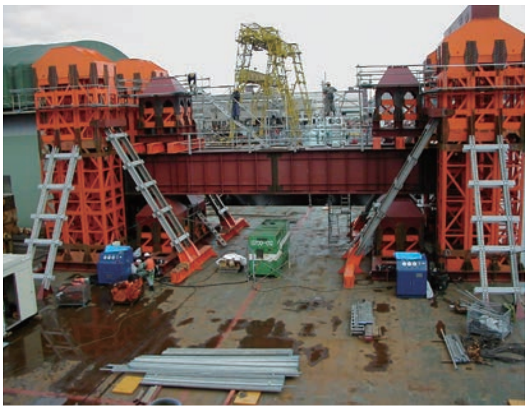
PC 桁横取り
（ダブルツインジャッキによる）



内筒管リフトアップ
（ストランドチャッキング
システム）

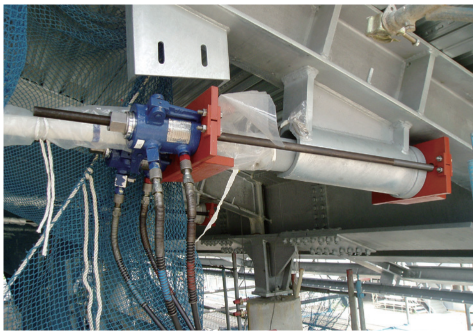
スリップフォーム
（ストランドチャッキング
システム）



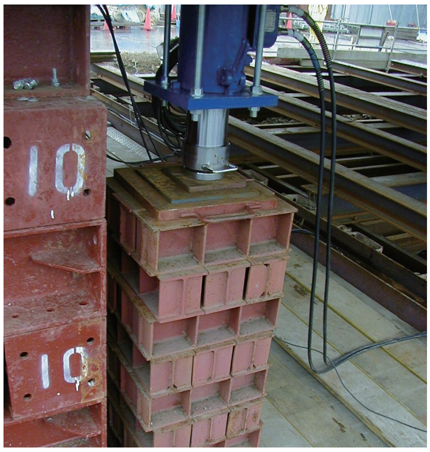


リフトアップ
（ジャッキングホイスト）

ケーブル応力導入
（センターホールジャッキ）



ジャッキダウン据付
（変位自動制御システム）



アンダーピニング
（受替工法用特殊ジャッキ）

アンダーピニング
（簡易型アンピンジャッキ）

オックスジャッキ株式会社

2024.09.2,000